

オンライン請求システム操作手順書

【初期設定】編

＜医療機関・薬局用＞

平成19年4月版

社会保険診療報酬支払基金

都道府県国民健康保険団体連合会

目 次

はじめに オンライン請求に接続するまでの流れ	1
1. ネットワーク機器とパソコンの接続	2
1. 1 Bフレッツを利用する場合	2
1. 2 フレッツADSLを利用する場合	2
1. 3 フレッツ・光プレミアムを利用する場合	3
1. 4 I SDNを利用する場合	3
2. ネットワーク接続の設定	4
2. 1 閉域IP網を利用したIP-VPN接続	4
2. 1. 1 Windows XPの場合	4
2. 1. 2 Windows2000の場合	11
2. 1. 3 フレッツ・光プレミアムを利用する場合の事前設定	15
2. 2 I SDN回線を利用したダイヤルアップ接続	23
3. オンライン請求システムに接続するための環境設定	36
3. 1 インストール	36
3. 1. 1 オンライン請求システムのインストール	36
3. 1. 2 オンライン請求マニュアルのインストール	40
3. 2 アンインストール	41
4. 電子証明書のダウンロード	42
4. 1 電子証明書のダウンロード	42
4. 2 電子証明書のインポート	49
4. 3 電子証明書の確認	51
4. 4 電子証明書の削除	53
5. 導通試験	55

はじめに オンライン請求に接続するまでの流れ

オンライン請求を利用するために、以下の流れに従ってパソコンを設定してください。

STEP1

ネットワーク機器とパソコンの接続

→P.2「1. ネットワーク機器とパソコンの接続」を参照してください。



STEP2

ネットワーク接続の設定

→P.4「2. ネットワーク接続の設定」を参照してください。

【閉域 I P 網を利用した I P-VPN 接続の場合】

→パソコンの OS が Windows XP の場合は、P.4 を参照してください。

→パソコンの OS が Windows2000 の場合は、P.11を参照してください。

【ISDN 回線を利用したダイヤルアップ接続の場合】

→P.23を参照してください。



STEP3

オンライン請求システムに接続するための環境設定

→P.36「3. オンライン請求システムに接続するための環境設定」を参照してください。



STEP4

電子証明書のダウンロード

→P.42「4. 電子証明書のダウンロード」を参照してください。



STEP5

導通試験

→P.55「5. 導通試験」を参照してください。

本システムのサポート環境は下記のとおりです。

下記以外の環境では動作しない場合がありますので、ご注意ください。

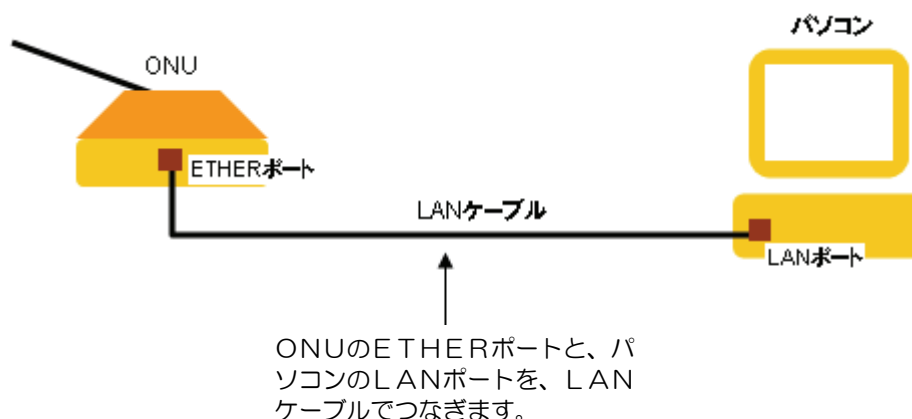
	OS	ブラウザ
1	Windows XP SP2	Microsoft Internet Explorer 6.0 SP2
2	Windows 2000 SP4	Microsoft Internet Explorer 5.5 SP2

1. ネットワーク機器とパソコンの接続

オンライン請求を開始するためには、はじめにネットワーク機器とパソコンの接続を行います。
利用する回線種別を確認してください。

1. 1 B フレッツを利用する場合

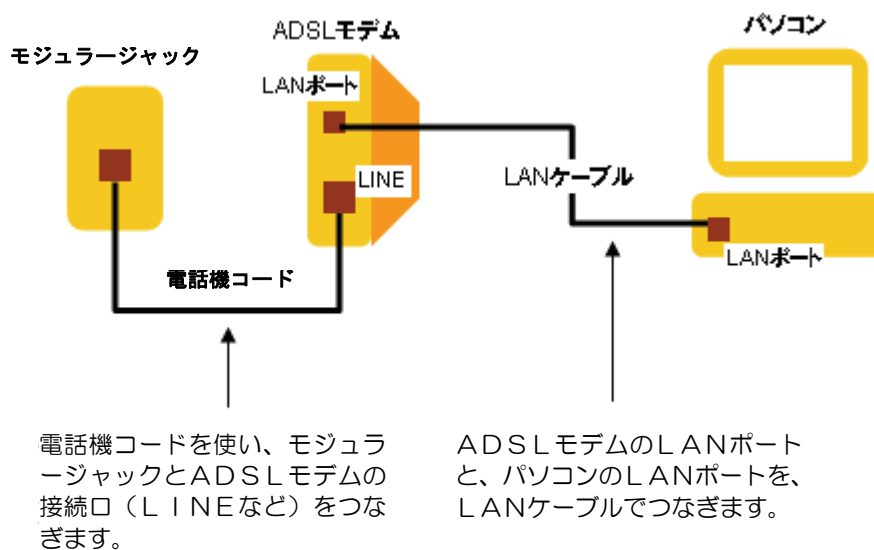
パソコンに LAN ポートがあることを確認してください。
以下の例は、ONU（光終端装置）とパソコンを接続する場合です。



※ パソコンの OS が Windows XP の場合は P.4 へ、パソコンの OS が Windows2000 の場合は、P.11へ進み、ネットワークの設定をしてください。

1. 2 フレッツ ADSL を利用する場合

パソコンに LAN ポートがあることを確認してください。

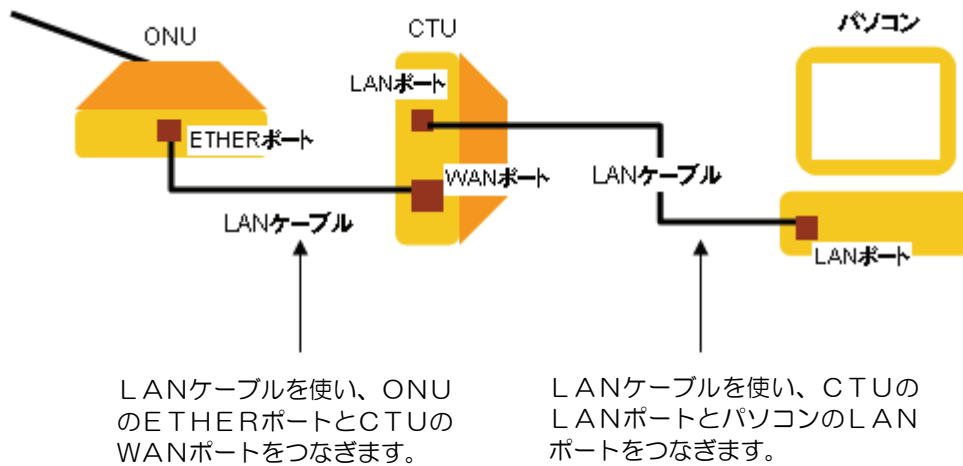


※ パソコンの OS が Windows XP の場合は P.4 へ、パソコンの OS が Windows2000 の場合は、P.11へ進み、ネットワークの設定をしてください。

1. 3 フレッツ・光プレミアムを利用する場合

パソコンに LAN ポートがあることを確認してください。

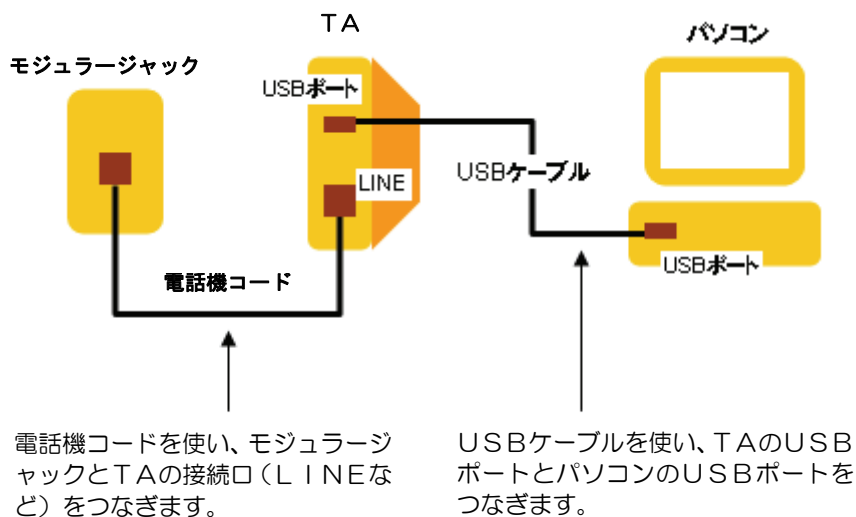
以下は、ONU（光終端装置）・CTU（加入者網終端装置）とパソコンを接続する場合です。



※ P.15 へ進み、ネットワーク接続の設定をしてください。

1. 4 I SDNを利用する場合

パソコンに USB ポートがあることを確認してください。



※ P.23 へ進み、ネットワーク接続の設定をしてください。

2. ネットワーク接続の設定

2. 1 閉域 I P 網を利用した I P－V P N 接続

2. 1. 1 W i n d o w s X P の場合

パソコンのOSがWindows XP の場合、Windows XP の「新しい接続ウィザード」を使用する方法と、「フレッツ接続ツール」を使用する方法（P.11 参照）があります。

ここでは、Windows XP の「新しい接続ウィザード」で、「B フレッツ」「フレッツ ADSL」「フレッツ・光プレミアム」回線を利用して IP-VPN 接続する設定手順例について説明します。

なお、「フレッツ・光プレミアム」回線を利用する場合は、事前設定が必要です。

P.15「フレッツ・光プレミアムを利用する場合の事前設定方法」を先にご参照ください。

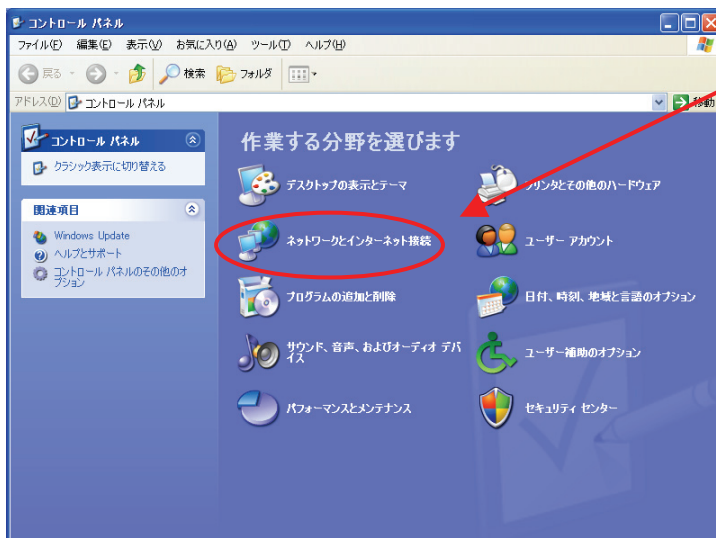
①【W i n d o w s】画面



① 【スタート】－【コントロールパネル】をクリックしてください。

※ スタートメニューの表示をクラシックスタートメニューにしている場合は、【スタート】ボタンをクリックし、【設定】－【コントロールパネル】を選択してください。

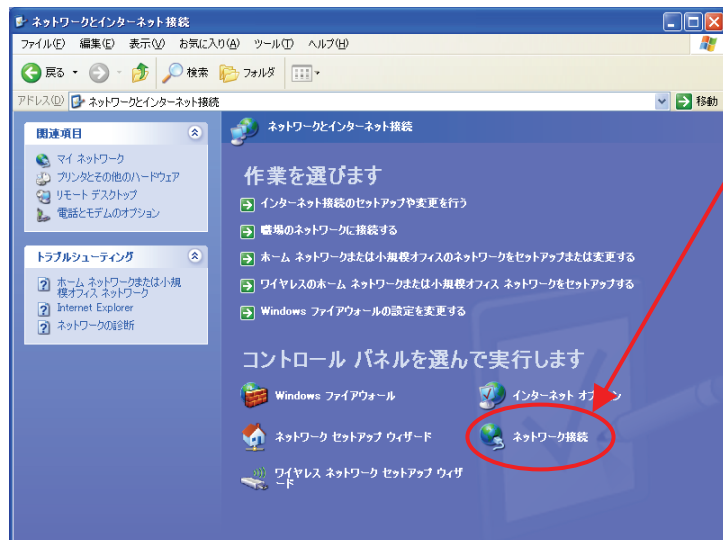
②【コントロールパネル】画面



② 【ネットワークとインターネット接続】をクリックしてください。

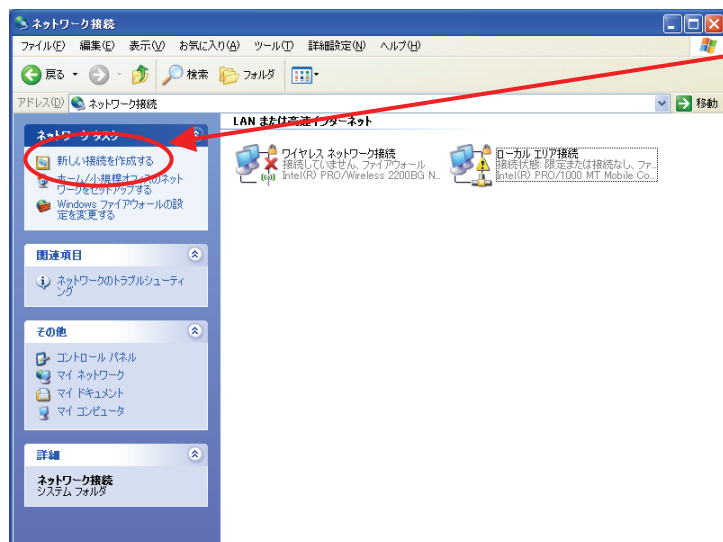
※ この表示状態は、【カテゴリの表示】です。クラシック表示の場合は、【カテゴリの表示に切り替える】をクリックし、表示状態を切り替えてください。

③【ネットワークとインターネット接続】画面



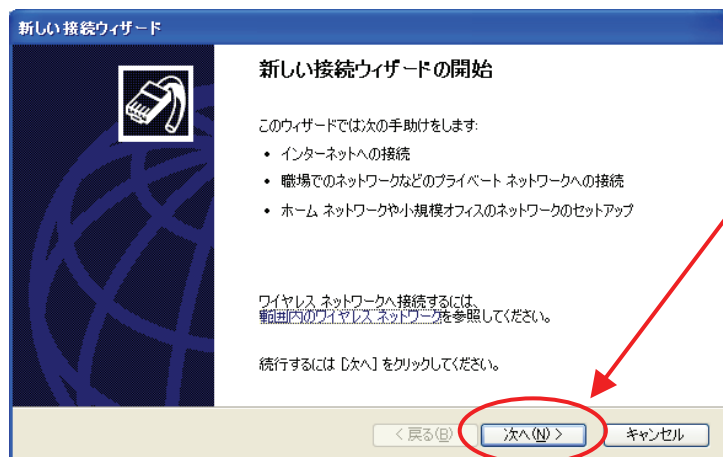
③ 【ネットワーク接続】をクリックしてください。

④【ネットワーク接続】画面

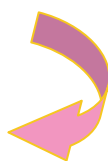


④ 【新しい接続を作成する】をクリックしてください。

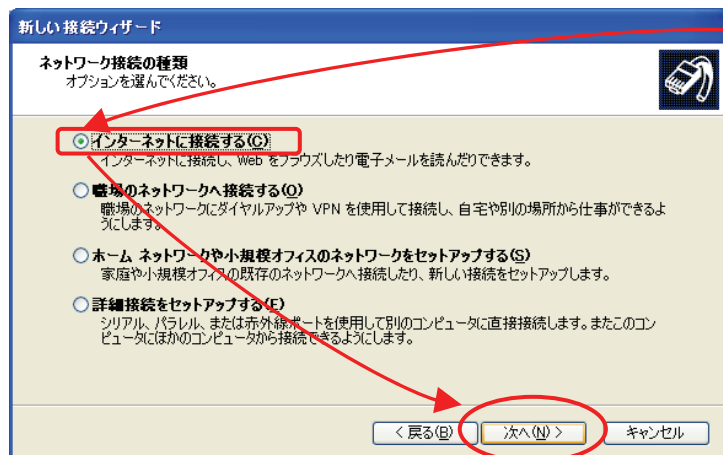
⑤【新しい接続ウィザード】画面



⑤ **次へ**をクリックしてください。



⑥【新しい接続ウィザード】画面

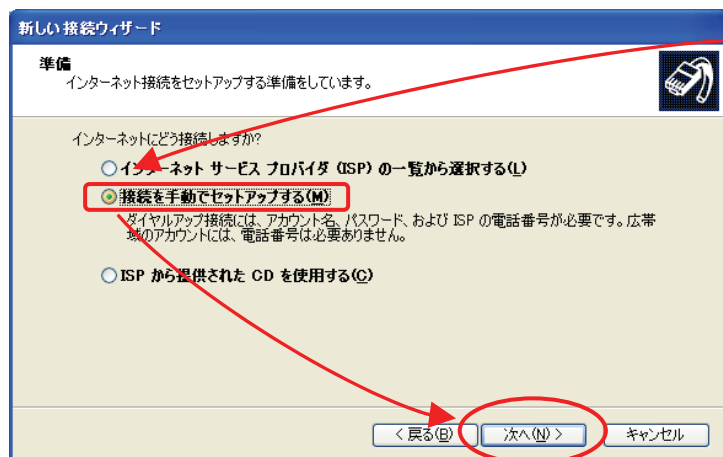


⑥ 【インターネットに接続する】を選択し、**次へ**をクリックしてください。

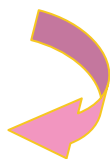
※ 実際には、オンライン請求用の I P-VPN 網に接続し、インターネットには接続しません。



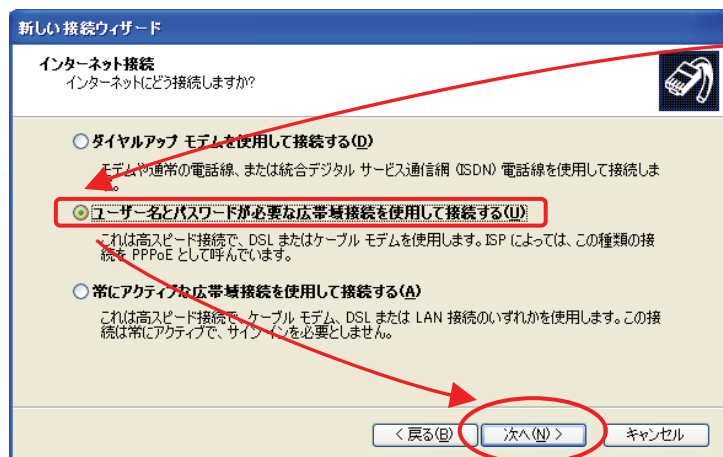
⑦【新しい接続ウィザード】画面



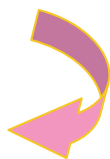
⑦ 【接続を手動でセットアップする】を選択し、**次へ**をクリックしてください。



⑧【新しい接続ウィザード】画面

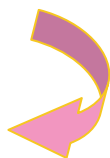


⑧ 【ユーザー名とパスワードが必要な広帯域接続を使用して接続する】を選択し、**次へ**をクリックしてください。



⑨【新しい接続ウィザード】画面

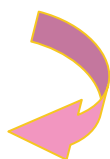
⑨ 【ISP 名】は、「オンライン請求」と入力し、次へをクリックしてください。



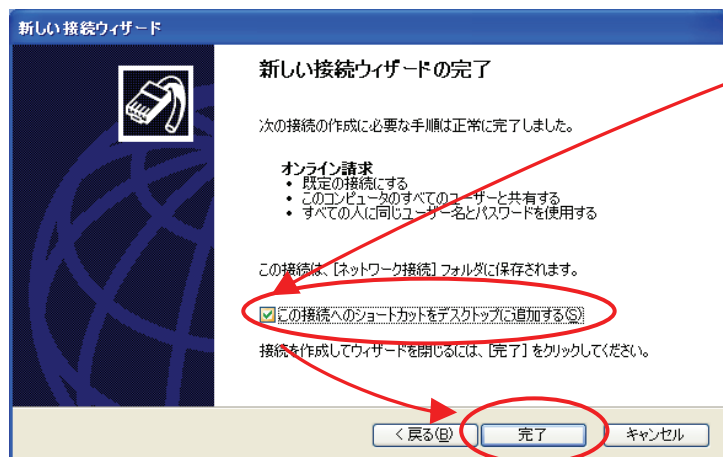
⑩【新しい接続ウィザード】画面

⑩ 接続に必要な情報を入力し、**次へ**をクリックしてください。

※ ユーザー名、パスワードは、同封の「試行的オンライン請求ユーザ設定情報（回線接続に関する情報）」に記載されているネットワークID、ネットワークパスワードを入力します。

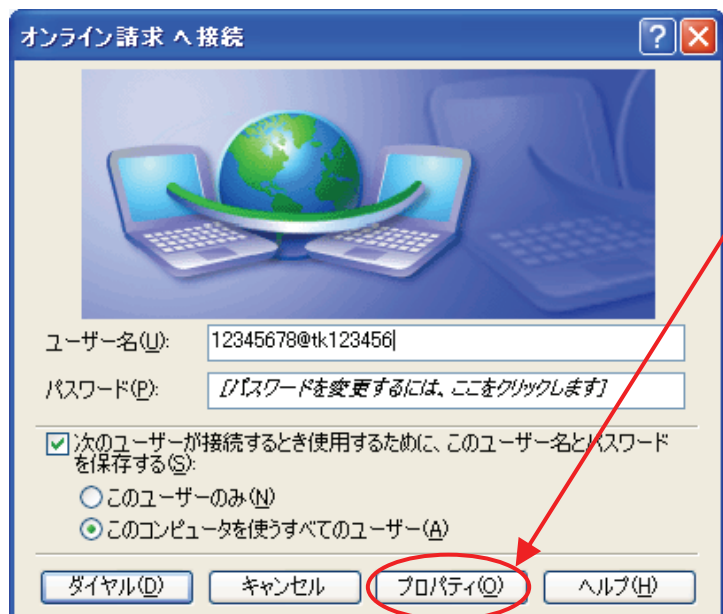


⑪【新しい接続ウィザード】画面



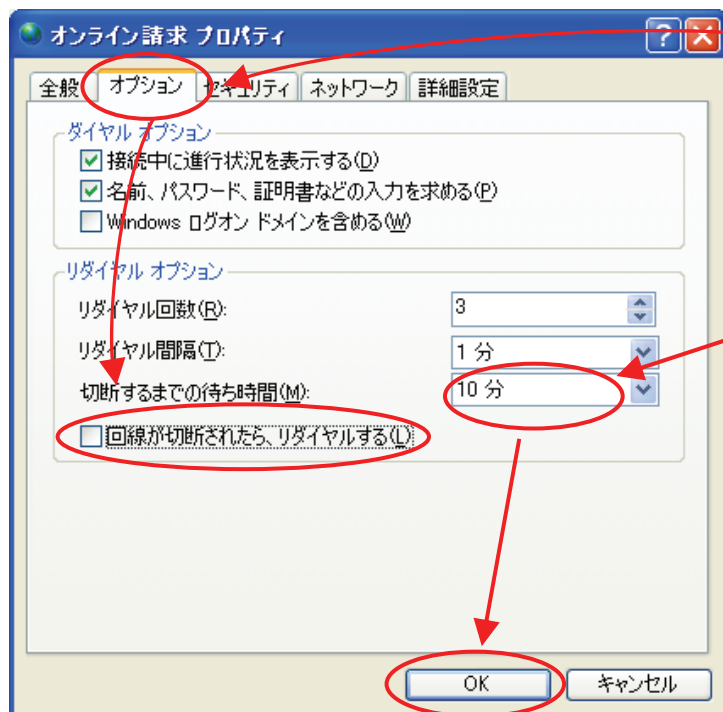
⑪ 【この接続へのショートカットをデスクトップに追加する】にチェックをし、**完了**をクリックしてください。

⑫【オンライン請求へ接続】画面



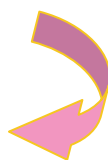
⑫ **プロパティ**をクリックしてください。

⑬ 【オンライン請求プロパティ】画面



⑬ 【オプション】タブを選択してください。【回線が切断されたら、リダイヤルする】のチェックをはずしてください。

【切断するまでの待ち時間】を10分に設定し、**OK**をクリックしてください。



⑭ 「オンライン請求」アイコン



⑭ デスクトップ上に、「オンライン請求」アイコンが作成されています。

※ アイコンは、バージョン等によって異なる場合があります。

以上でネットワークの接続設定は完了です。

2. 1. 2 Windows2000 の場合

「フレッツ接続ツール」を使用した設定手順

ここでは、「フレッツ接続ツール Ver.3」で、「B フレッツ」「フレッツ ADSL」「フレッツ・光プレミアム」回線を利用して IP-VPN 接続するための一般的な設定手順例を説明します。

なお、「フレッツ・光プレミアム」回線を利用する場合は、事前設定が必要です。

P.15「フレッツ・光プレミアムを利用する場合の事前設定方法」を先にご参照ください。

※ あらかじめ NTT 東日本/西日本より送付されている「フレッツ接続ツールセットアップガイド」を参照のうえ、付属の CD-ROM により「フレッツ接続ツール」のインストールを完了させてください。

【フレッツ接続ツール】アイコンがデスクトップ上に作成されます。

※ この設定方法は、Windows X P でも同様の手順となります。

※ 「フレッツ接続ツール」は、バージョン等により画面が異なる場合があります。

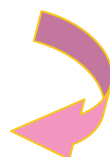
※ ルータ等をご利用の際は、各通信機器のお取扱説明書を参照してください。

①【フレッツ接続ツール】アイコン

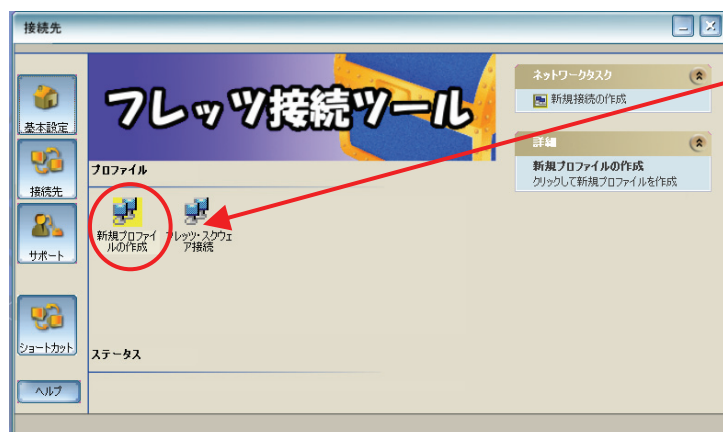


① デスクトップ上のアイコンをダブルクリックし、「フレッツ接続ツール」を起動してください。

※ デスクトップ上に、【フレッツ接続ツール】アイコンがない場合は、【スタート】－【すべてのプログラム】又は【プログラム】－【NTTE】又は【NTTW】－【Flets】－【フレッツ接続ツール】から起動してください。

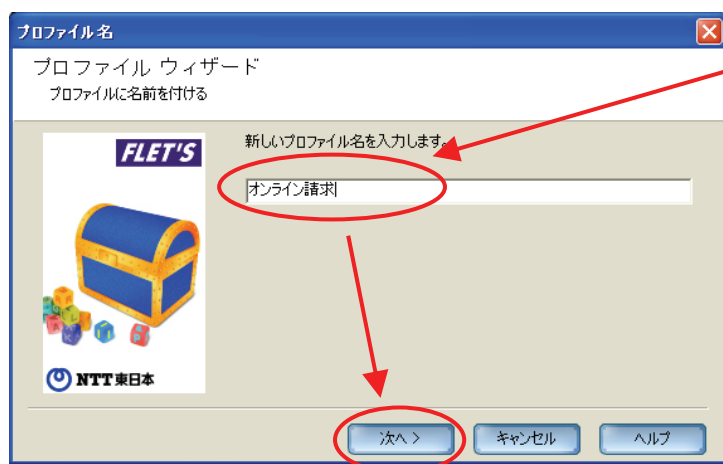


②【接続先】画面



- ② 【新規プロフィールの作成】をダブルクリックしてください。

③【プロフィール名】画面



- ③ 【プロフィール名】画面には、「オンライン請求」と入力し、**次へ**をクリックしてください。

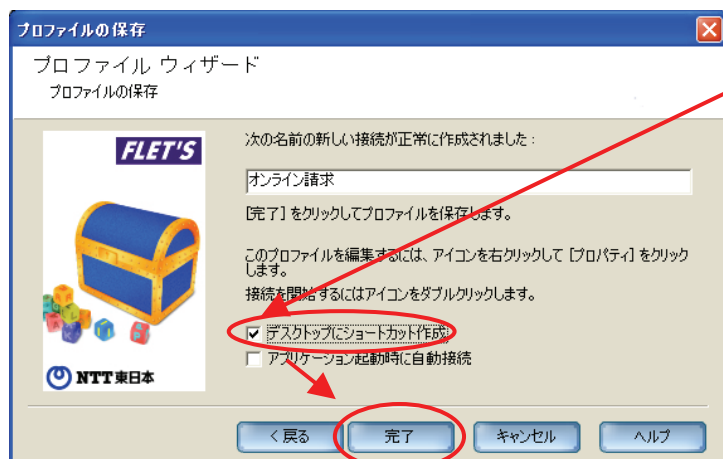
④【ユーザー名およびパスワード】画面



- ④ 接続に必要な情報を入力し、**次へ**をクリックしてください。

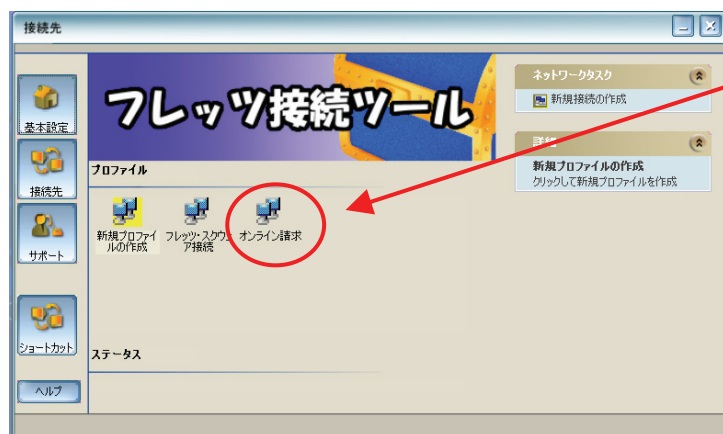
※ ユーザー名、パスワードは、同封の「試行的オンライン請求ユーザ設定情報（回線接続に関する情報）」に記載されているネットワークID、ネットワークパスワードを入力します。

⑤【プロフィールの保存】画面



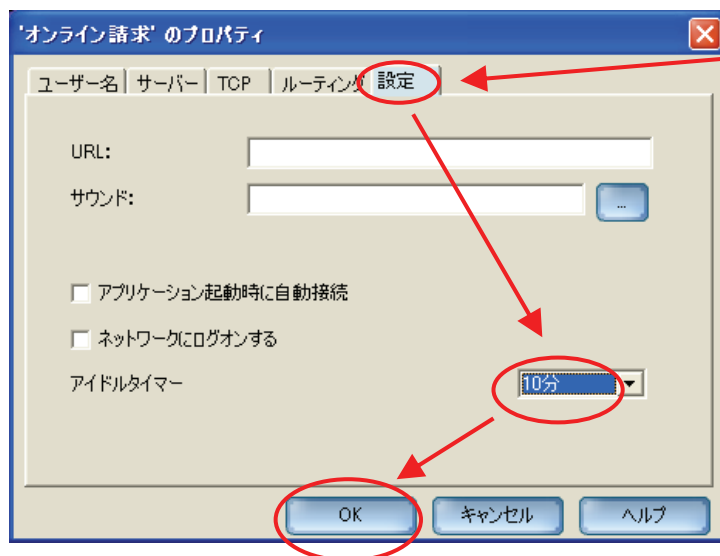
⑤ 【デスクトップにショートカット作成】にチェックを入れて、**完了**をクリックしてください。

⑥【接続先】画面



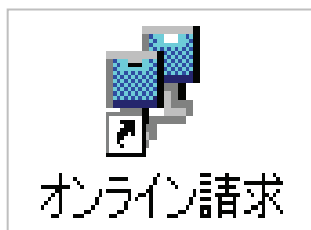
⑥ 【オンライン請求】を右クリックし、【プロパティ】を開いてください。

⑦【オンライン請求のプロパティ】画面



- ⑦ 【設定】タブを選択してください。
【アイドルタイマー】を 10 分に
設定し、**OK**をクリックしてくだ
さい。

⑧「オンライン請求」アイコン



- ⑧ デスクトップ上に、「オンライン
請求」アイコンが作成されていま
す。

※ アイコンは、OS・バージョン
等によって異なる場合があり
ます。

以上でネットワークの接続設定は完了です。

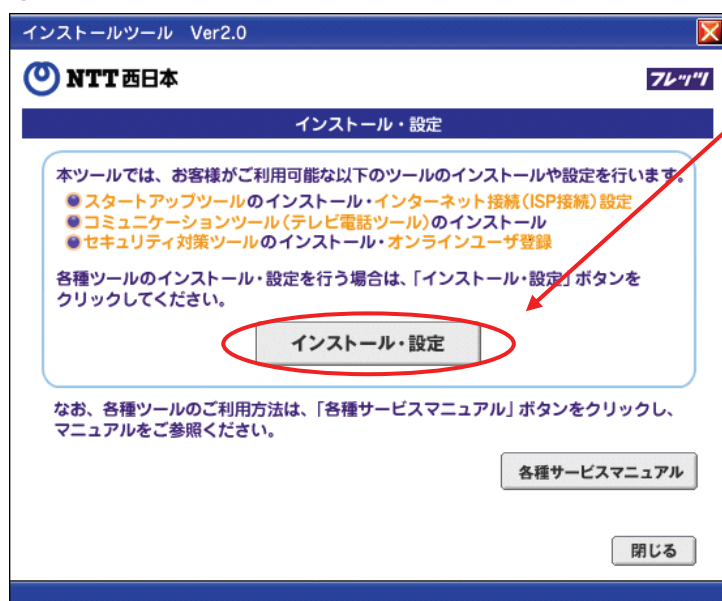
2. 1. 3 フレッツ・光プレミアムを利用する場合の事前設定

ここでは、NTT 西日本が提供する「フレッツ・光プレミアム」を利用する場合の事前設定について説明します。

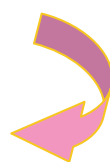
NTT西日本が提供する、付属のスタートアップCD-ROMを、パソコンのCDドライブにセットしてください。

※ スタートアップCD-ROMをパソコンにセットしても、インストールツールが起動しない場合は、マイコンピュータ内のCD-ROMアイコン上で右クリックし、「開く」を選択後、「Install Tool .exe」をダブルクリックし、インストールを開始してください。

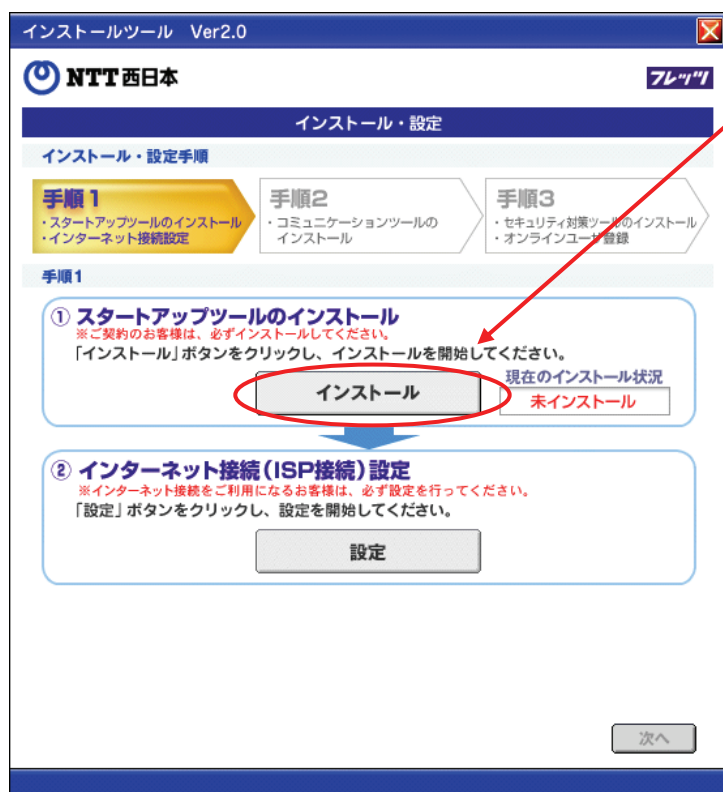
①【インストールツール Ver2.0】画面



① インストール・設定をクリックしてください。

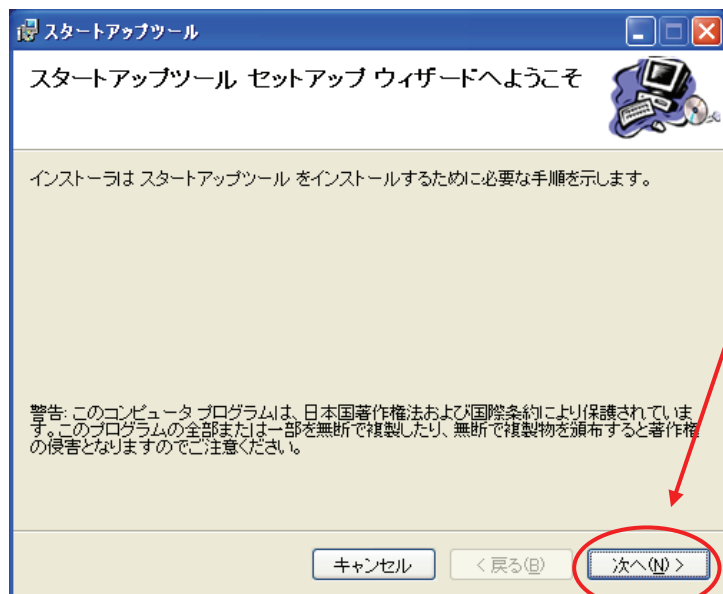


②【インストールツール Ver2.0】画面



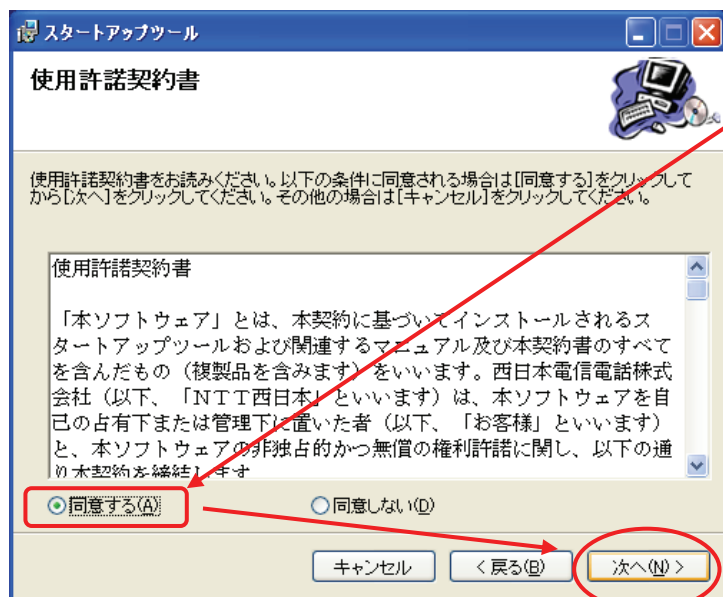
② インストールをクリックしてください。

③【スタートアップツール】画面



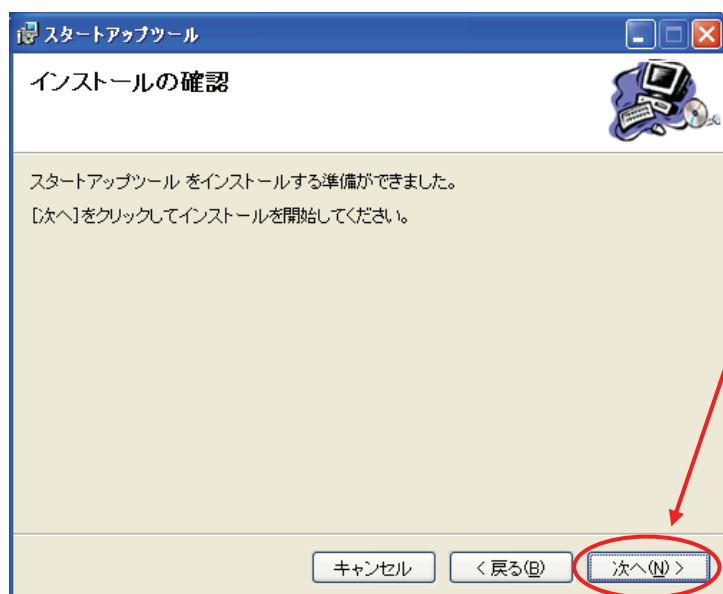
③ 次へをクリックしてください。

④【スタートアップツール】画面



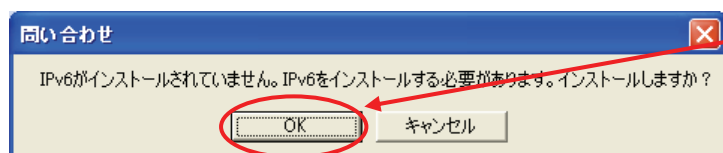
④ 使用許諾契約書の表示内容をご確認のうえ、【同意する】を選択し、[次へ]をクリックしてください。

⑤【スタートアップツール】画面



⑤ [次へ]をクリックしてください。

⑥



⑥ [OK]をクリックしてください。

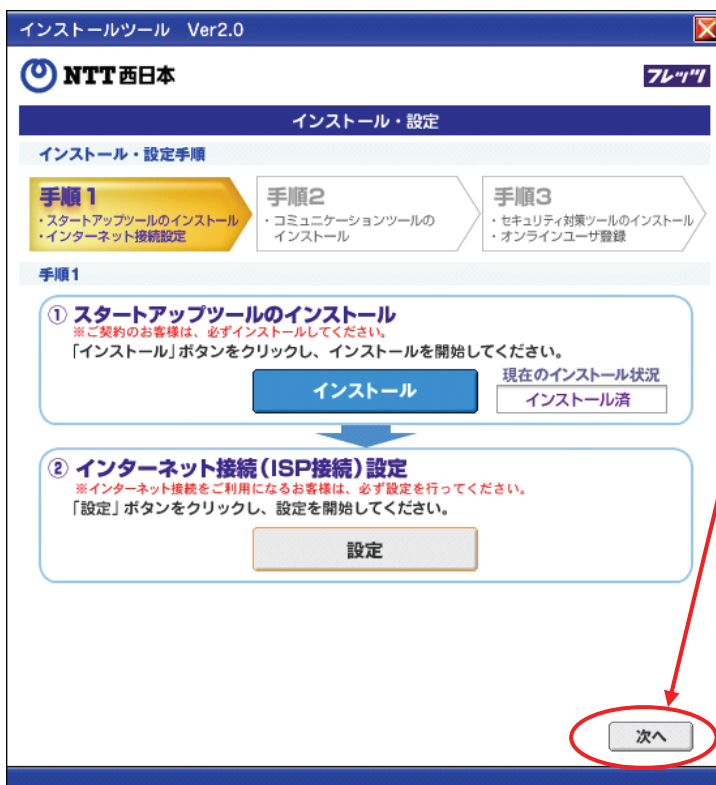
※ パソコン環境により、左の画面は表示されない場合もあります。

⑦【スタートアップツール】画面



- ⑦ インストール中
※ そのまましばらくお待ちください。

⑧【インストールツール Ver2.0】画面



- ⑧ ここでは、インターネット接続（ISP 接続）設定は行わずに、**次へ**をクリックしてください。

この後、コミュニケーションツール（テレビ電話ツール）のインストール、セキュリティ対策ツールインストールとオンラインユーザ登録と続きますので、「フレッツ光設定マニュアル」に従って、設定を完了させてください。



⑨ 【スタートアップツール】画面

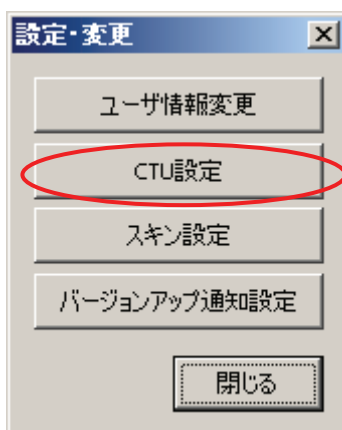


- ⑨ スタートアップツールを起動し、**設定・変更**をクリックしてください。

※ スタートアップツールが自動起動しない場合は、【スタート】メニューの【プログラム】－【NTTW】－【スタートアップツール】－【スタートアップツール】を選択してください。



⑩ 【スタートアップツール設定・変更】画面



- ⑩ **CTU 設定**をクリックしてください。



⑪【CTU設定】画面

⑪ 表示内容をご確認の上、【同意する】を選択してください。
【お客様ID】と【アクセスパスワード】を入力し、**ログイン**をクリックしてください。

※ お客様ID、アクセスパスワードは、NTT西日本から送付された「お申込内容のご案内」を確認してください。

⑫【CTU設定】画面

⑫ **詳細設定**をクリックしてください。

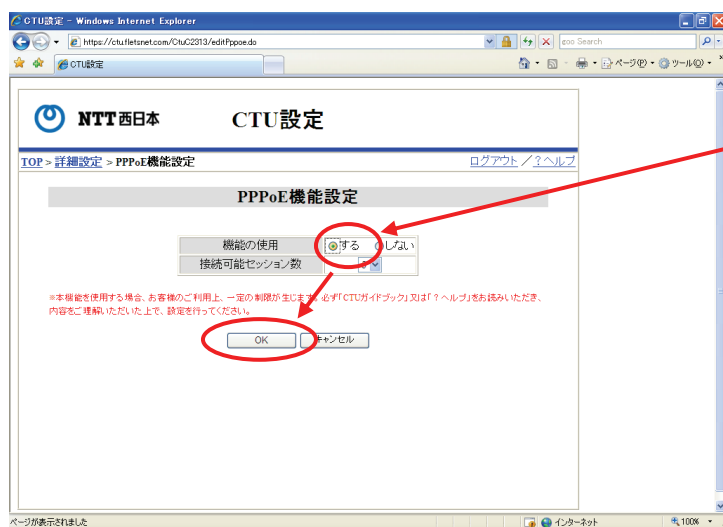
⑬【CTU設定】画面



- ⑬ **PPPoE機能設定**をクリックしてください。



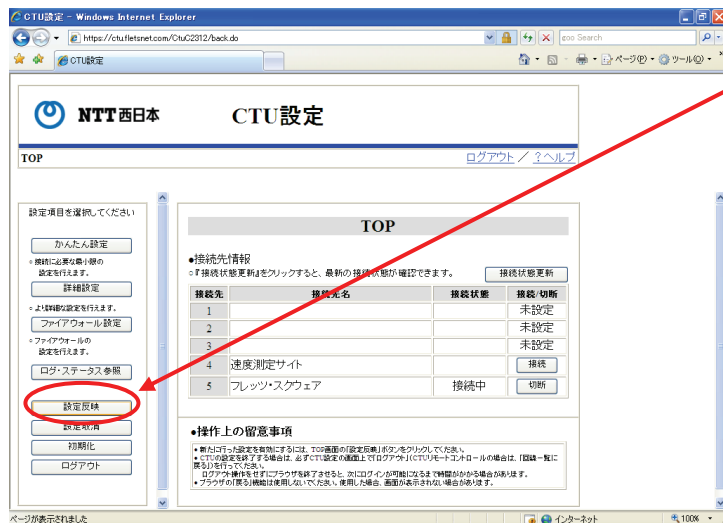
⑭【CTU設定】画面



- ⑭ 機能の使用は【する】を選択し、**OK**をクリックしてください。



⑮【CTU設定】画面



⑮ 設定反映をクリックしてください。



⑯【CTU設定】画面



⑯ OKをクリックしてください。

以上で事前設定は完了です。

Windows XPの場合は P.4

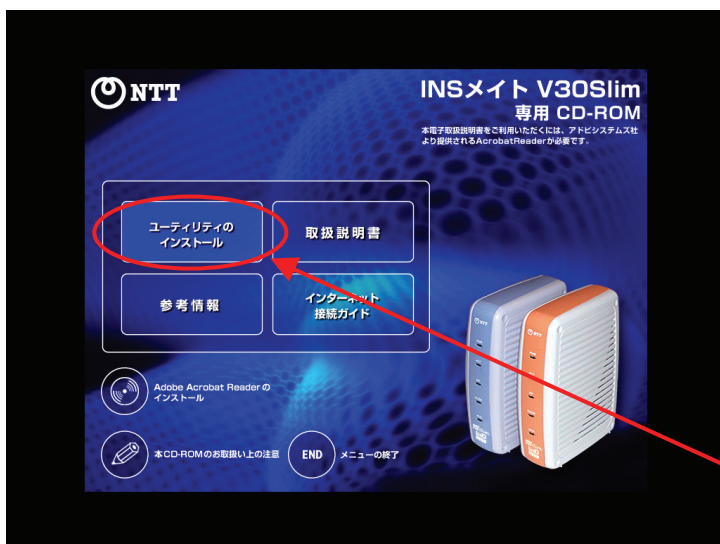
Windows 2000 の場合はP.11

より、引き続きネットワークの接続設定を実施してください。

2. 2 I SDN回線を利用したダイヤルアップ接続

ここでは、INSメイトV30Slim (TA) で、ISDN 回線を利用しダイヤルアップ接続する設定手順例を説明します。

①【INSメイト V30Slim 専用 CD-ROM】画面



① INSメイト V30Slim 専用 CD-ROM をパソコンにセットしてください。

※ 自動的に左の画面が表示されない場合は、CD-ROM 内にある [¥UTILITY¥WIZARD¥setup.exe] を実行してください。

※ まだパソコンへのUSB 接続は行わないでください。

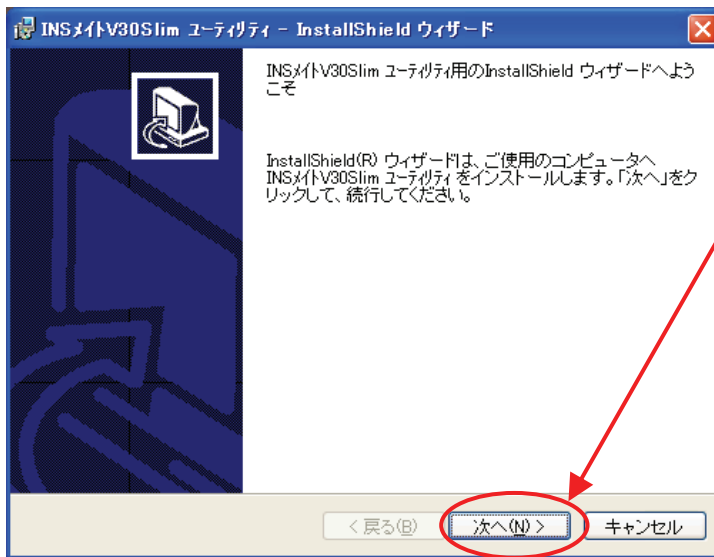
ユーティリティのインストールをクリックしてください。

②【INSメイト V30Slim 専用 CD-ROM】画面



② 【設定ユーティリティのインストール確認】が表示されたら、OKをクリックしてください。

③【InstallShield ウィザード】画面



③ 「次へ」をクリックしてください。



④【InstallShield ウィザード】画面



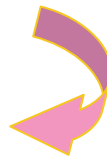
④ 「次へ」をクリックしてください。



⑤【InstallShield ウィザード】画面



⑤ **インストール**をクリックしてください。



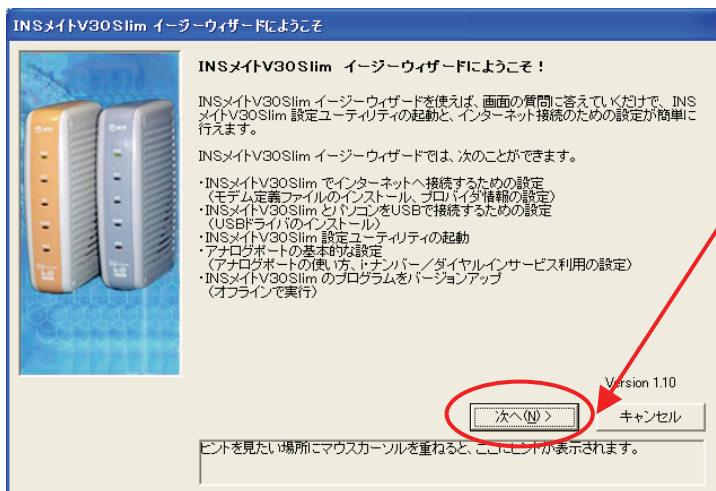
⑥【InstallShield ウィザード】画面



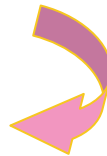
⑥ **再起動**をクリックしてください。パソコンが再起動されます。



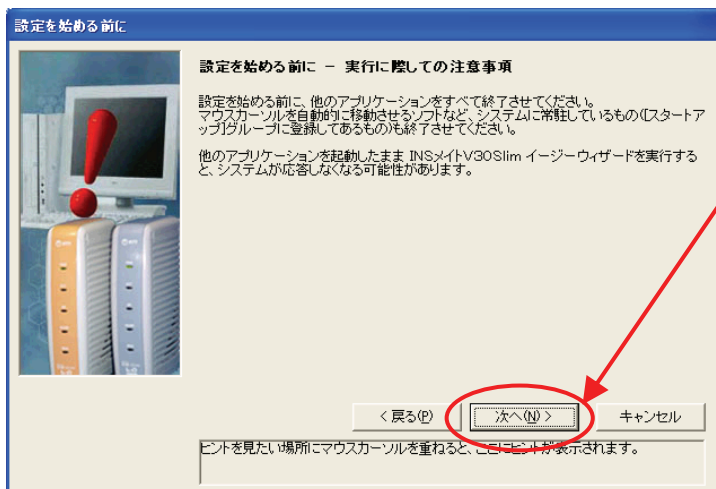
⑦【イーजीウィザードによるぞ】画面



⑦ パソコン再起動後に、イージーウィザードが自動的に起動します。**次へ**をクリックしてください。



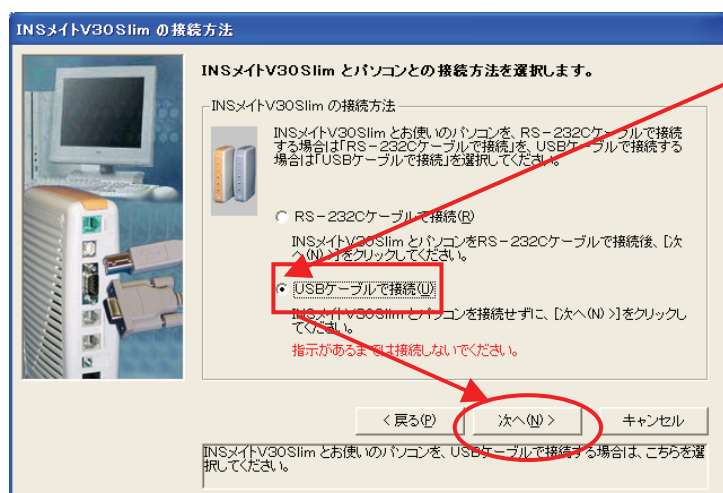
⑧【設定を始める前に】画面



⑧ **次へ**をクリックしてください。



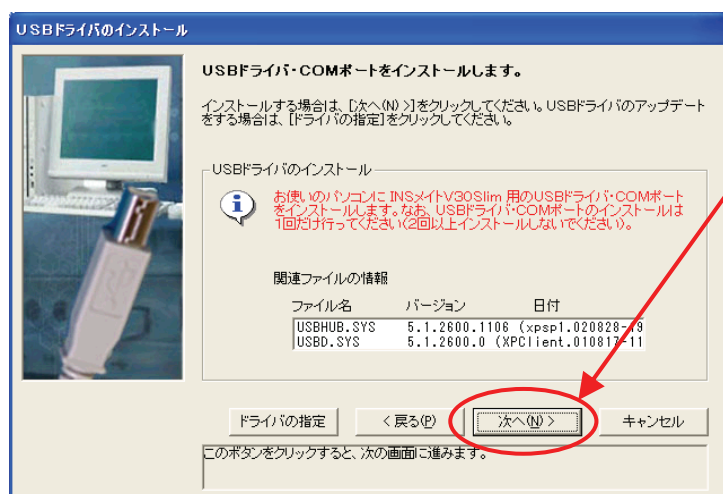
⑨ 【INS メイト V30Slim の接続方法】 画面



⑨ INSメイト V30Slimの接続方法で【USB ケーブルで接続】を選択し、**次へ**をクリックしてください。



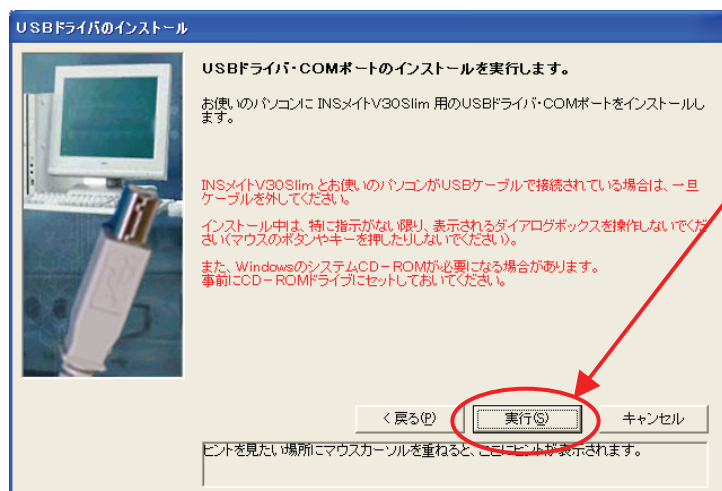
⑩ 【USB ドライバのインストール】 画面



⑩ **次へ**をクリックしてください。

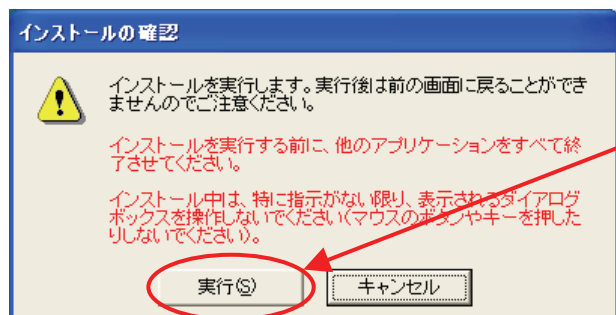


⑪【USB ドライバのインストール】画面



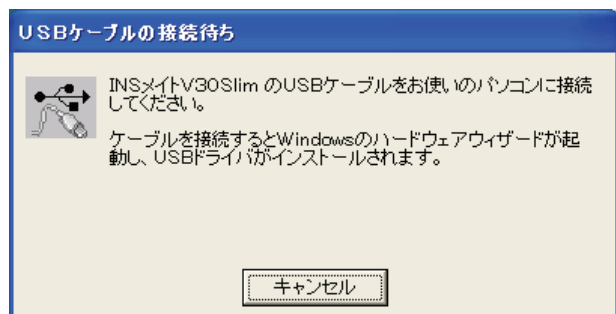
⑪ **実行**をクリックしてください。

⑫【インストールの確認】画面



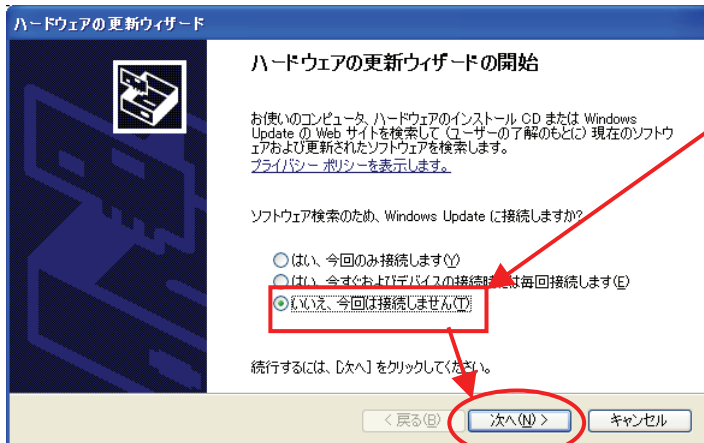
⑫ **実行**をクリックしてください。

⑬【USB ケーブルの接続待ち】画面

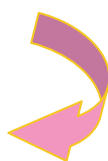


⑬ この画面が表示されたら、INSメイトV30Slim(TA)とパソコンをUSBケーブルで接続してください。

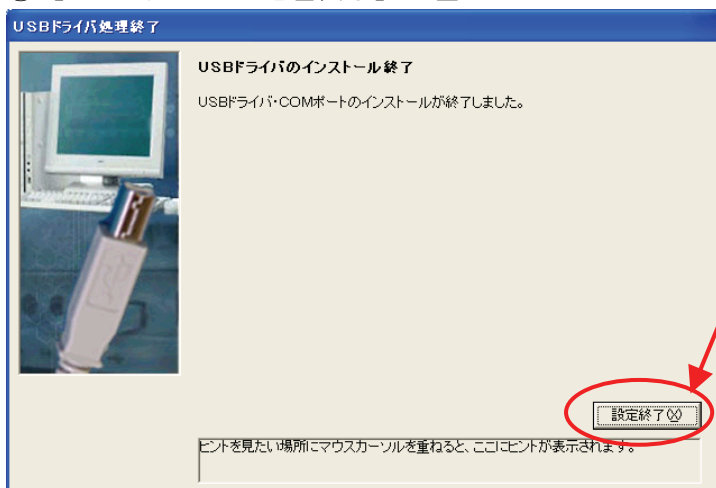
⑭ 【ハードウェアの更新ウィザード】画面



⑭ 【いいえ、今回は接続しません】を選択し、**次へ**をクリックしてください。



⑮ 【USB ドライバ処理終了】画面



⑮ インストール終了後、**設定終了**をクリックしてください。



⑩【アナログポートの簡単設定】画面

アナログポートの簡単設定(1/5)

アナログポートの設定を開始します。

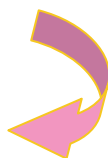
設定は次の順番で行われます。

- ・アナログポートの使い方の設定
- ・トナンバー／ダイヤルインサービス利用の有無の選択
- ・電話番号の設定
- ・設定内容の登録

なお、各画面での選択内容によっては、途中の作業をスキップすることがあります。

次へ(N) > キャンセル

⑩ 次へをクリックしてください。



⑪【アナログポートの簡単設定】画面

アナログポートの簡単設定(2/5)

アナログポートの使い方を設定します。

接続機器に合わせて設定し、ナンバー・ディスプレイを使用するかどうかを設定してください(対応機器が必要です。非対応機器を接続する場合はチェックしないでください)。

機器を接続しない場合は「何も接続しない(使用しない)」を選択してください。

TEL1ポート

接続機器: 電話機

キャッチホン: 使用しない

☐ ナンバー・ディスプレイを使用する

TEL2ポート

接続機器: 何も接続しない(使用しない)

キャッチホン: 使用しない

☐ ナンバー・ディスプレイを使用する

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

⑪ 次へをクリックしてください。



⑮ 【アナログポートの簡単設定】 画面

アナログポートの簡単設定(3/5)

トナリバー／ダイヤルインを利用しているかどうかを選択します。

トナリバー／ダイヤルインサービスを利用しているかどうかを、INSネット64お申し込み票に従って選択してください。

選択に際しては、お間違えのないようご注意ください。

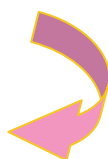
☐ トナリバーを利用している

☐ ダイヤルインサービスを利用している

☒ どちらも利用していない

< 戻る(B) **次へ(N)** > キャンセル

⑮ 【どちらも利用していない】を選択し、**次へ**をクリックしてください。



⑯ 【アナログポートの簡単設定】 画面

アナログポートの簡単設定(4/5)

契約者回線番号(自宅電話番号)を設定します。

契約者回線番号(自宅電話番号)を、INSネット64お申し込み票に従って設定してください。

入力はすべて「半角数字」で行ってください。

ここで入力した番号は、電話機やFAXを接続するアナログポートの「着信番号」として登録されます。

契約者回線番号

< 戻る(B) **次へ(N)** > キャンセル

⑯ **次へ**をクリックしてください。



②⑩ 【アナログポートの簡単設定】 画面

アナログポートの簡単設定<5/5>

設定内容をINSメイトV30Slimに登録します。
 設定内容をご確認の上、実行ボタンをクリックしてください。
 登録終了後は前の画面に戻って内容を修正することはできません。
 内容を修正する場合は、メニュー画面から「アナログポートの簡単設定」を再度やり直してください。

◆1・ナンバーダイヤルライン	[どちらも利用していない]
◆グローバル着信	[TEL1ポート、TEL2ポート]
◆着信転送元契約者回線番号	[0445201250]
◆TEL1ポート	
ポートの接続機器/使い方	[電話機]
電話番号	[0445201250]
キャッチホン設定	[使用しない]
ナンバー・ディスプレイ	[使用しない]
◆TEL2ポート	
ポートの接続機器/使い方	[何も接続しない(使用しない)]
電話番号	[0445201250]

< 戻る(B) **実行(S)** キャンセル

②⑩ **実行**をクリックしてください。



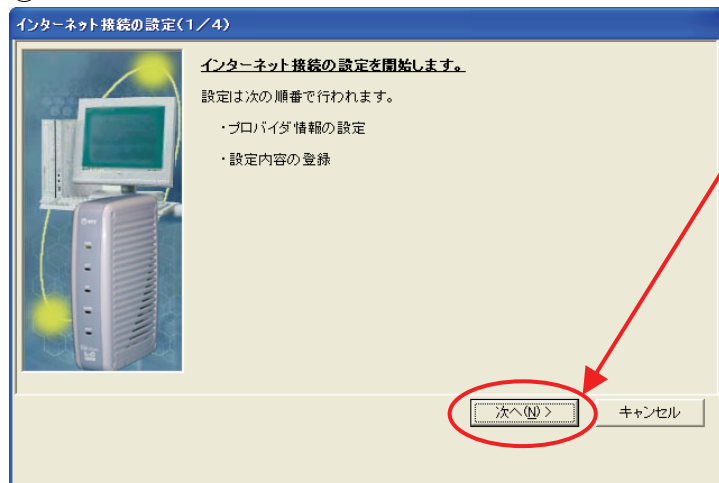
②⑪ 【アナログポートの簡単設定】 画面

アナログポートの簡単設定

INSメイトV30Slim へ情報を書き込んでいます。

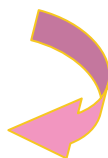


② 【インターネット接続の設定】画面

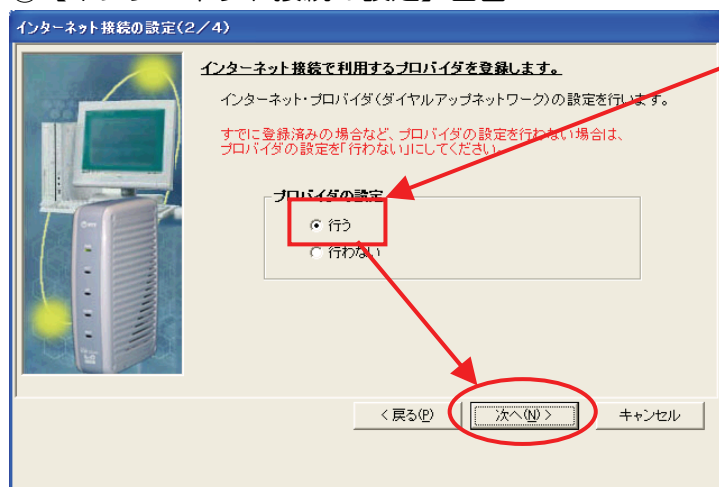


② **次へ**をクリックしてください。

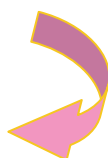
※ 実際には、オンライン請求用の
I SDN網に接続し、インター
ネットには接続しません。



③ 【インターネット接続の設定】画面



③ プロバイダの設定の【行う】を選
択し、**次へ**をクリックしてくださ
い。



②④ 【インターネット接続の設定】 画面

インターネット接続の設定(3/4)

利用するプロバイダのアクセスポイントを設定します。
アクセスポイントの電話番号、アクセスポイントの名前(ダイヤルアップネットワークの接続名)などを入力してください。

アクセスポイント情報/ID・パスワード

接続先名	オンライン請求
電話番号	- 0570001155
接続速度	SYNC(64k bps)
ログインID	12345678
ログインパスワード	*****

DNS (説明書に従って「000.000.000.000」形式で入力してください。)

プライマリDNS	
セカンダリDNS	

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

②④ 【接続先名】は「オンライン請求」と入力し、その他接続に必要な情報を入力の上、**次へ**をクリックしてください。

※ 電話番号、ログインID、ログインパスワードは、同封の「試行的オンライン請求ユーザ設定情報(回線接続に関する情報)」に記載されているISDN接続先番号、ネットワークID、ネットワークパスワードを入力してください。

※ 電話番号の左欄には、入力しないでください。

※ 発信電話番号を「非通知」にしている場合は、右欄の電話番号の頭に「186」を入力してください。

②⑤ 【インターネット接続の設定】 画面

インターネット接続の設定(4/4)

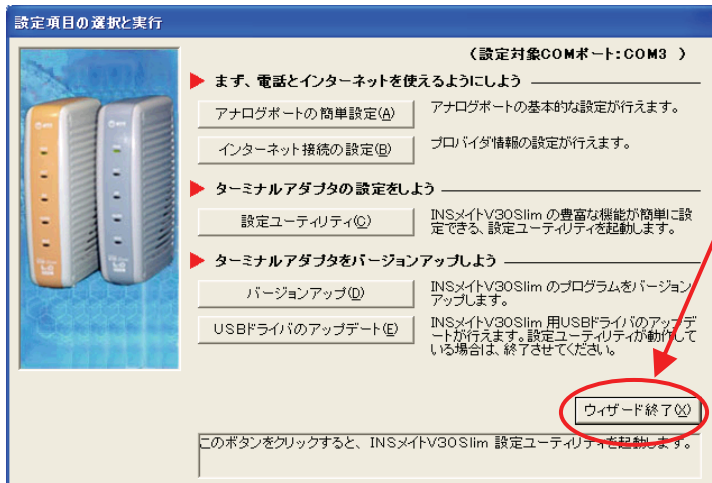
設定内容をシステムに登録します。
設定内容をシステムに登録します。
実行ボタンをクリックしてください。

登録中は特に指示がない限り、表示されるダイアログボックスを操作しないでください(マウスのボタンやキーを押したりしないでください。)
また、登録中に5分以上待っても次のプロセスに進まない場合は、システムを再起動し、手動で登録してください。

< 戻る(B) **実行(S)** キャンセル

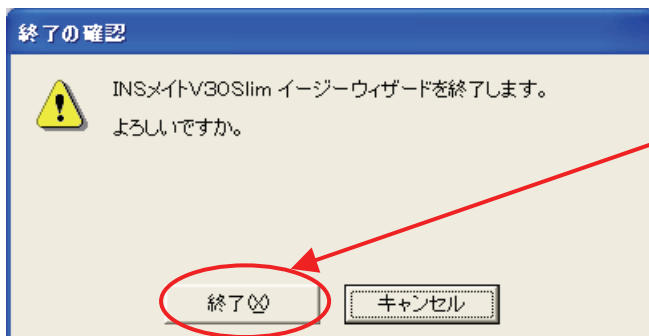
②⑤ **実行**をクリックしてください。

②⑥ 【選択項目の選択と実行】画面



②⑥ **ウィザード終了**をクリックしてください。

②⑦ 【終了の確認】画面



②⑦ **終了**をクリックしてください。

以上でネットワークの接続設定は完了です。

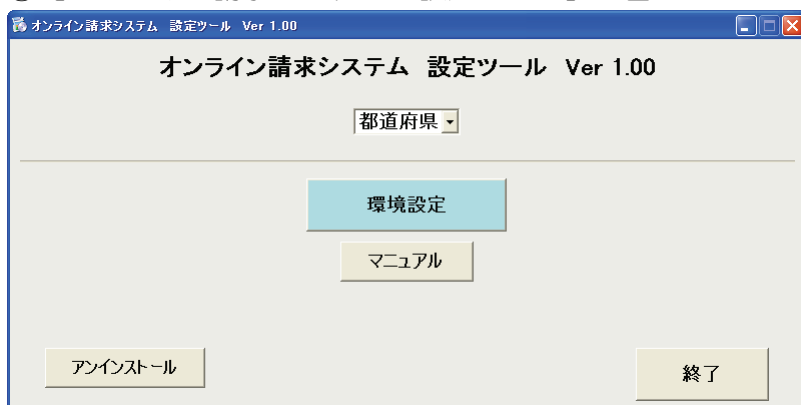
3. オンライン請求システムに接続するための環境設定

オンライン請求システムに接続するためのパソコンの設定を行います。同封の「セットアップCD-ROM」を、パソコンのCDドライブにセットしてください。

3. 1 インストール

3. 1. 1 オンライン請求システムのインストール

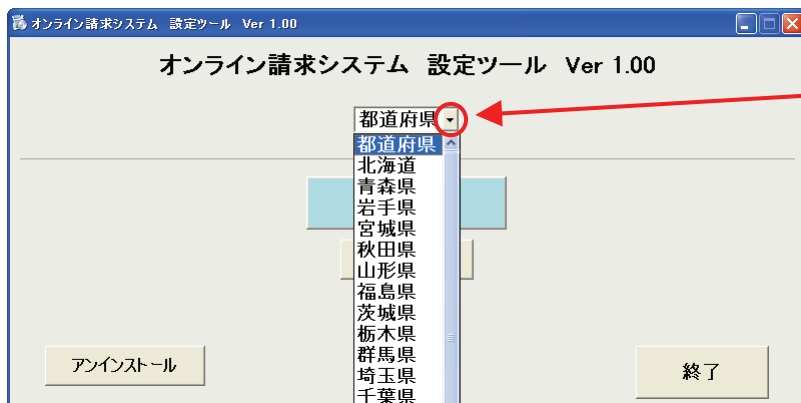
①【オンライン請求システム 設定ツール】画面



① 「セットアップCD-ROM」をパソコンにセットすると、【オンライン請求システム 設定ツール】画面が表示されます。

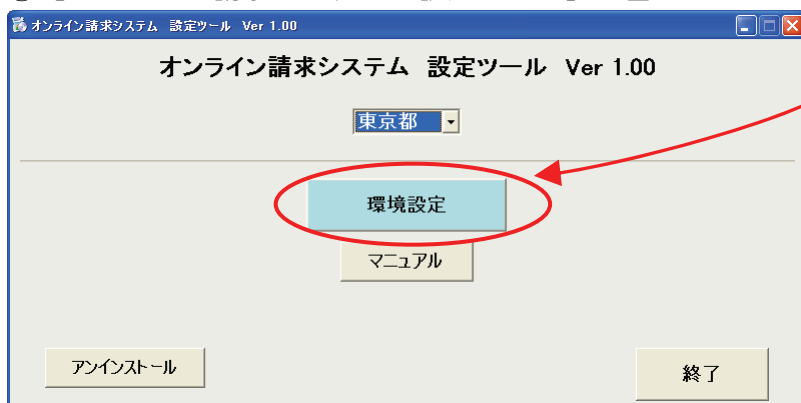
※ 画面が表示されない場合は、CD-ROM内にある「¥Win¥Setup.hta」を実行してください。

②【オンライン請求システム 設定ツール】画面



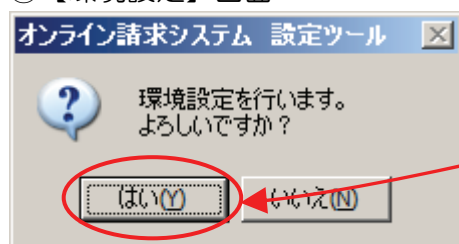
② 【都道府県】欄から、請求先の審査支払機関が所在する都道府県を選択してください。

③【オンライン請求システム 設定ツール】画面



③ **環境設定**をクリックしてください。

④【環境設定】画面

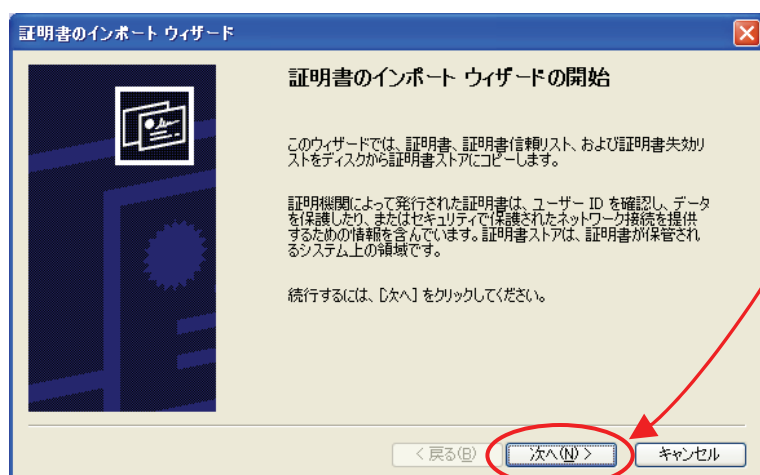


④ はい(Y)をクリックしてください。

【証明書のインポート】

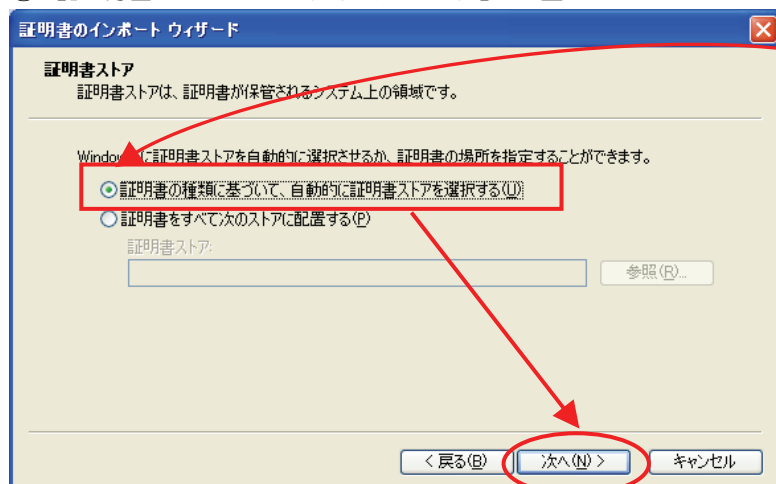
ここでは、オンライン請求システムに接続するために必要な、認証局（電子証明書の発行・管理を行う機関）が発行した認証局自身の証明書をインポートします。

⑤【証明書のインポートウィザード】画面



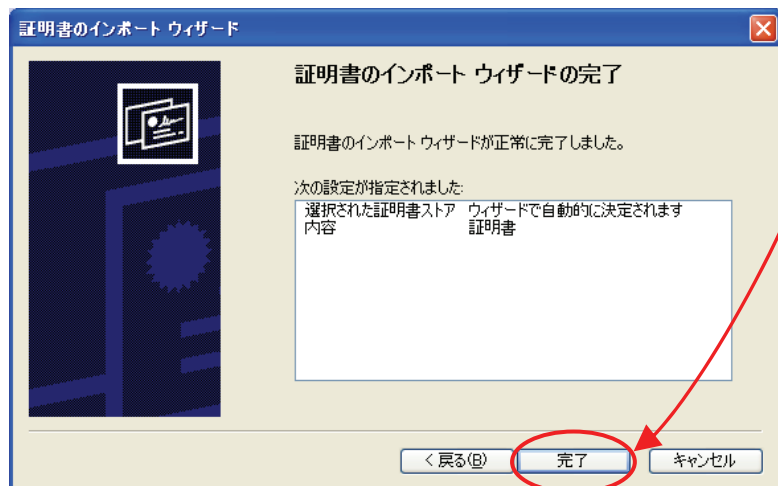
⑤ 【証明書のインポートウィザード】画面が表示されますので、次へ(N)をクリックしてください。

⑥【証明書のインポートウィザード】画面



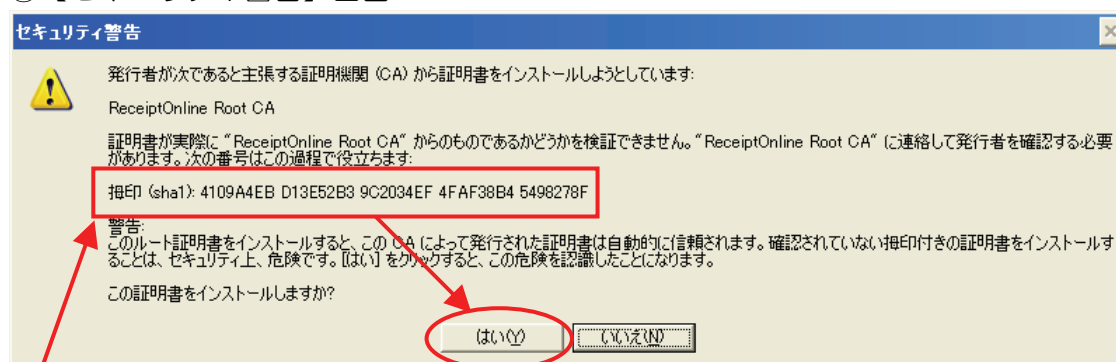
⑥ 【証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する】を選択し、次へ(N)をクリックしてください。

⑦【証明書のインポートウィザード】画面



⑦ 完了をクリックしてください。

⑧【セキュリティ警告】画面

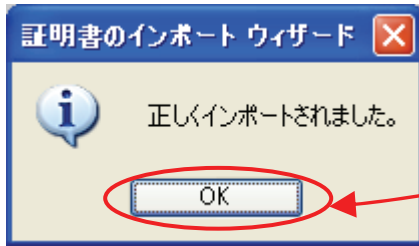


⑧ 【証明書のインストール】確認メッセージが表示されます。

【拇印 (sha1): 4109A4EB D13E52B3 9C2034EF 4FAF38B4 5498278F】の値であることを確認し、**はい**をクリックしてください。

- ※ オンライン請求システムで使用する証明書ですので、必ずインストールをしてください。
- ※ 環境によっては、拇印 (md5) も併せて表示されることがありますが、問題はありません。

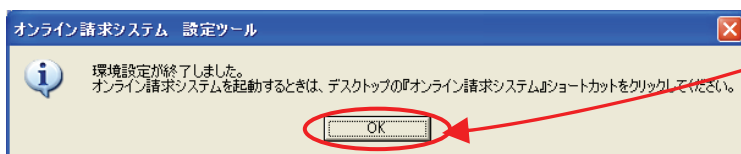
⑨【証明書のインポート完了】画面



- ⑨ 【証明書のインポート完了】メッセージが表示されますので、**OK**をクリックしてください。



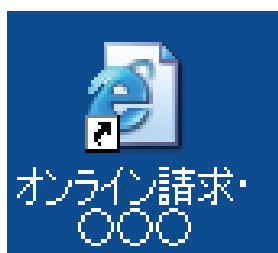
⑩【環境設定の終了】画面



- ⑩ 【環境設定の終了】メッセージが表示されますので、**OK**をクリックし、オンライン請求システムのインストールを終了してください。



⑪「オンライン請求・都道府県」アイコン



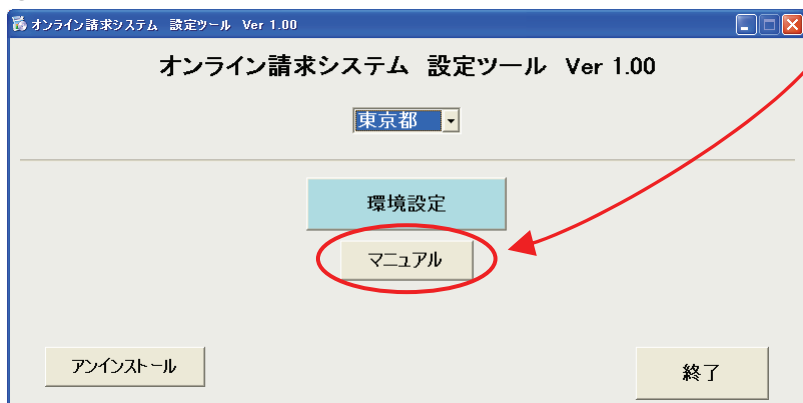
- ⑪ デスクトップ上に、「オンライン請求・都道府県」アイコンが作成されています。

※ ○○○には、②で選択した都道府県名が入ります。

3. 1. 2 オンライン請求マニュアルのインストール

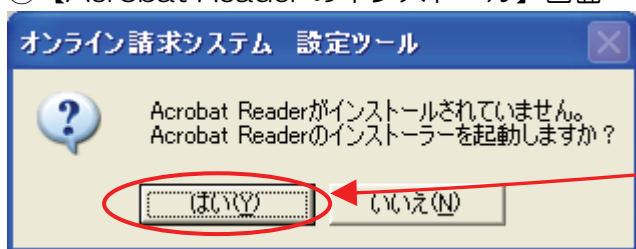
※ 以下の手順は、「オンライン請求システム操作手順書」をパソコンのハードディスクにインストールする方法について記載しています。必ずしもインストールする必要はありません。

①【オンライン請求システム 設定ツール】画面



① 【オンライン請求システム 設定ツール】画面より、**マニュアル**をクリックしてください。

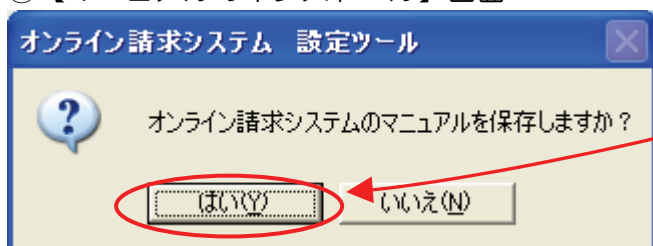
②【Acrobat Reader のインストール】画面



② Acrobat Reader がインストールされていない場合、【Acrobat Reader のインストール】メッセージが表示されます。
はいをクリックし、Acrobat Reader インストール後、①からやり直してください。

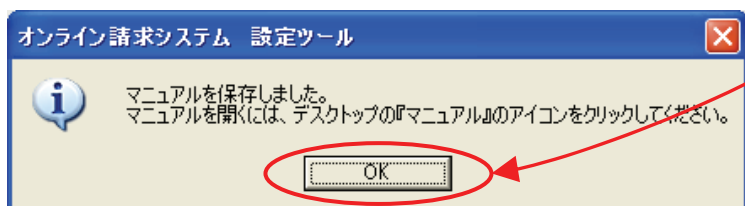
※ **すでに、Acrobat Reader がインストール済みであれば、この画面は表示されません。**

③【マニュアルのインストール】画面



③ 【マニュアルのインストール】画面が表示されますので、**はい**をクリックしてください。

④【マニュアルのインストール完了】画面

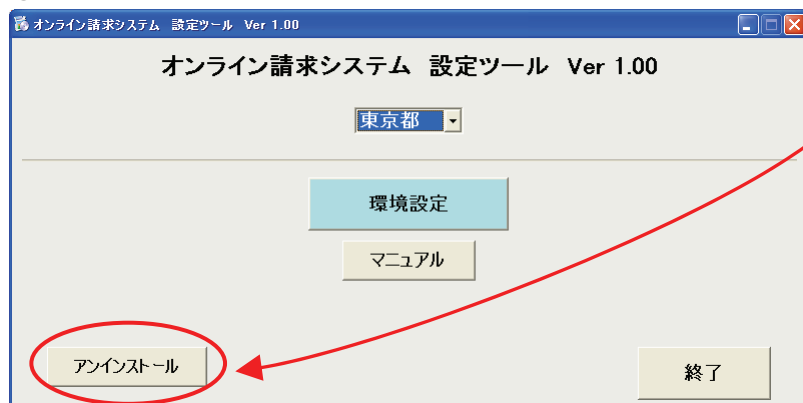


④ **OK**をクリックしてください。

3. 2 アンインストール

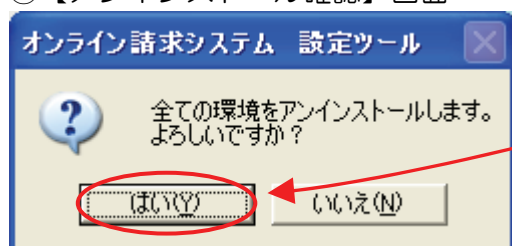
※ 使用しているパソコンから、オンライン請求システムを削除する場合にのみ使用してください。

①【オンライン請求システム 設定ツール】画面



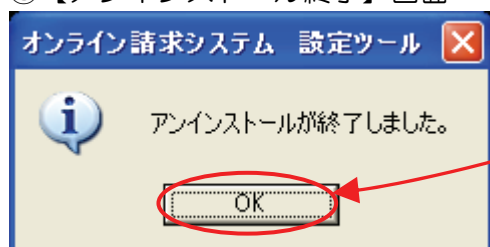
① 【オンライン請求システム 設定ツール】画面の、**アンインストール**をクリックしてください。

②【アンインストール確認】画面



② 【アンインストール確認】メッセージが表示されます。**はい**をクリックしてください。

③【アンインストール終了】画面



③ 【アンインストール終了】メッセージが表示されます。**OK**をクリックしてください。

※ 誤ってアンインストールを行ってしまった場合には、インストール手順に従って、再度インストールを実行してください。

4. 電子証明書のダウンロード

ここでは、電子証明書発行依頼書に基づき発行した、利用者を識別するための電子証明書をダウンロードします。

4. 1 電子証明書のダウンロード

【閉域 I P 網を利用した I P－V P N 接続の場合】

電子証明書をパソコン上にダウンロードします。

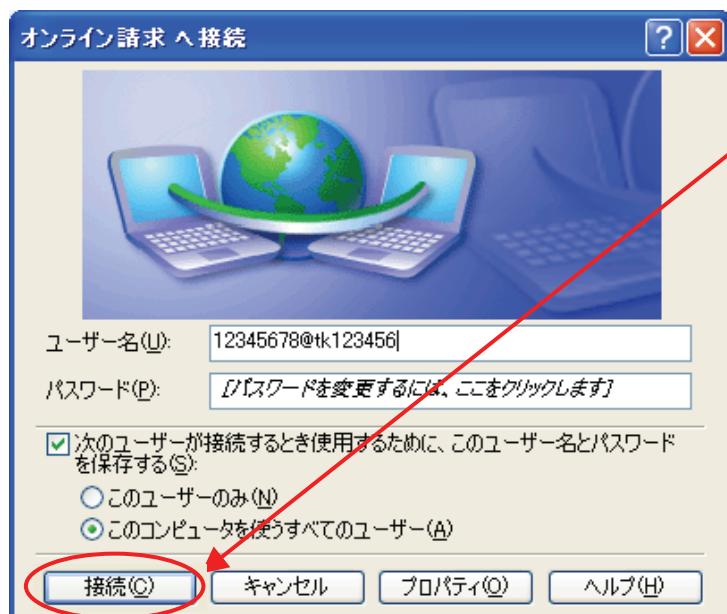
① 「オンライン請求」アイコン



① デスクトップ上の「オンライン請求」アイコンをダブルクリックしてください。

※ アイコンは、OS・バージョン等によって異なる場合があります。

② 【オンライン請求へ接続】画面

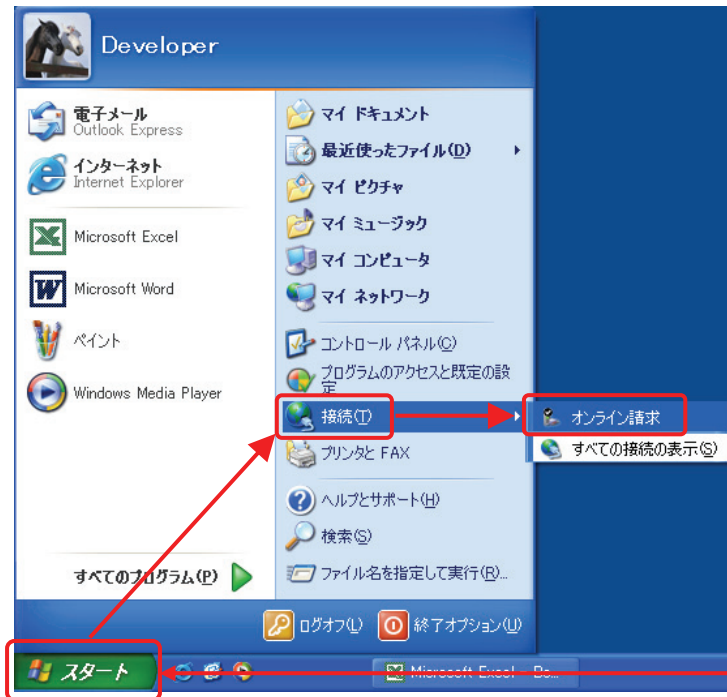


② **接続**をクリックしてください。

P.44 の③【Windows】画面へ進みます。

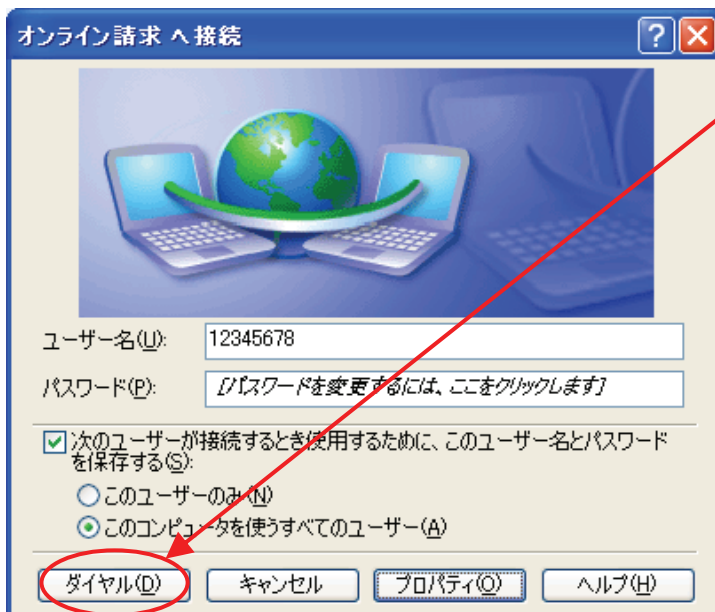
【 I SDN回線を利用したダイヤルアップ接続の場合】

①【Windows】画面



- ① [スタート]—[接続]—[オンライン請求]を選択してください。

②【オンライン請求へ接続】画面



- ② **ダイヤル**をクリックしてください。

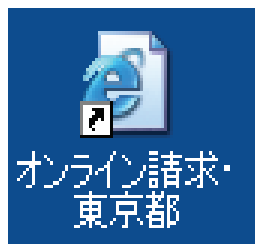
③【Windows】画面



- ③ 【Windows】画面右下にアイコンが点滅し、接続メッセージが表示されます。



④「オンライン請求・都道府県」アイコン



- ④ デスクトップ上の「オンライン請求・都道府県」アイコンをダブルクリックしてください。



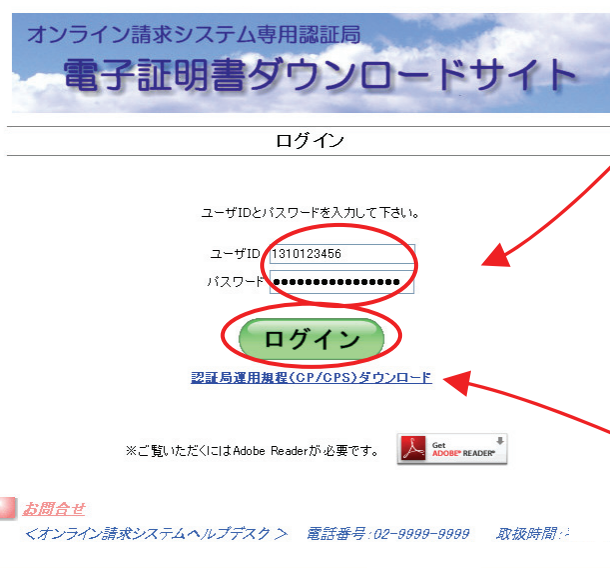
⑤【審査支払機関選択】画面



- ⑤ 【審査支払機関選択】画面が表示されるので、「証明書ダウンロードサイト」をクリックしてください。



⑥【ログイン】画面



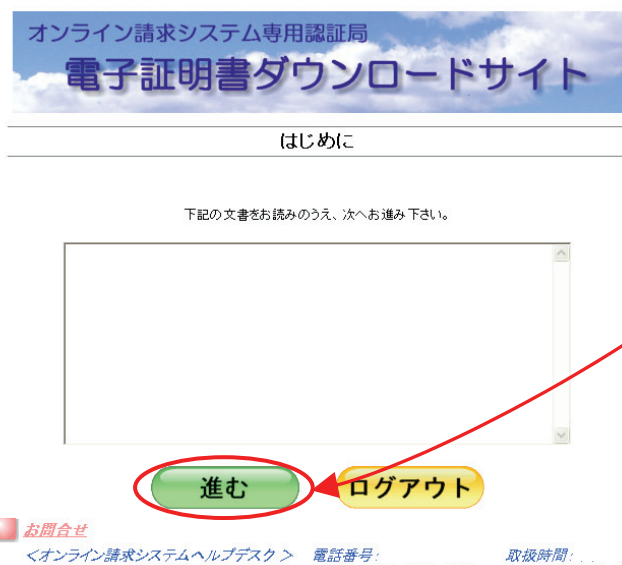
⑥ 「ユーザID」、「パスワード」を入力し、**ログイン**をクリックしてください。

※ ユーザーID、パスワードは、同封の「試行的オンライン請求ユーザ設定情報（電子証明書取得に関する情報）」に記載されている電子証明書ダウンロードサイトユーザID、電子証明書ダウンロードサイトパスワードを入力します。

※ 認証局運用規程（CP/CPS）のダウンロードが可能です。



⑦【はじめに】画面



⑦ 注意事項等を表示します。内容を確認のうえ、**進む**をクリックしてください。

⑧【電子証明書ダウンロード】画面

オンライン請求システム専用認証局
電子証明書ダウンロードサイト

電子証明書ダウンロード

電子証明書には下記の1から3の項目が記録されています。
電子証明書はネットワーク上で認証を行うために使用されます。
取扱いには十分ご注意ください。
ダウンロードした電子証明書は、別の媒体にバックアップし、安全に保管して下さい。
なお、発行(更新)料は証明書をダウンロードすることにより発生します。

1. 証明書発行者	ReceiptOnline Root CA
2. 証明書発行先	1310123456
3. 証明書有効期限年月日	xxxx/xx/xx
ダウンロード可能期限	xxxx/xx/xx

ダウンロード 進む 戻る

お問合せ
＜オンライン請求システムヘルプデスク＞ 電話番号: 6 取扱時間: 4

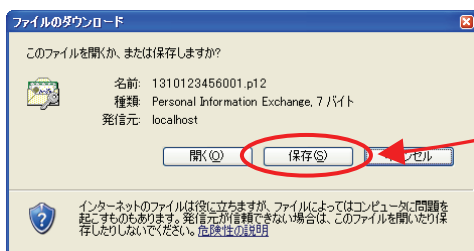
⑧ 注意事項を確認のうえ、**ダウンロード**をクリックし、電子証明書をダウンロードしてください。

⑨【電子証明書ダウンロード】画面



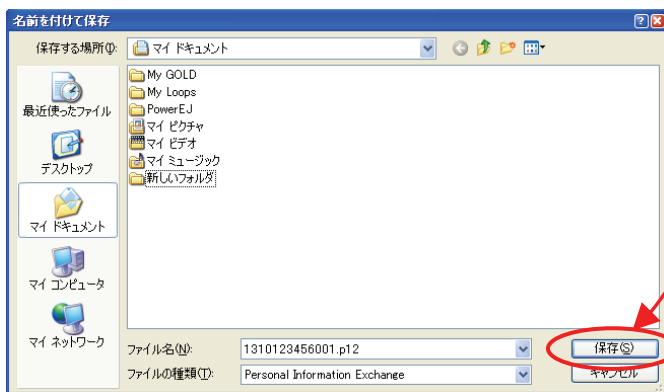
⑨ 「電子証明書のダウンロード」確認メッセージが表示されるので、**OK**をクリックしてください。

⑩



⑩ **保存**をクリックしてください。

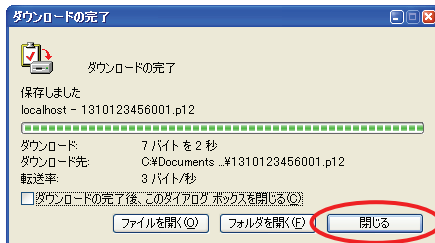
⑪



⑪ 電子証明書をダウンロードするフォルダを選択し、**保存**をクリックしてください。

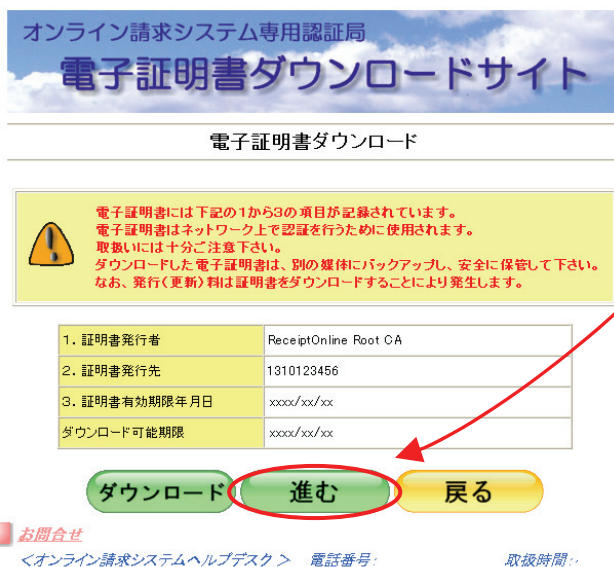
※ ここで保存した電子証明書は、この後の「4. 2 電子証明書のインポート」を完了した後、別の媒体に移動させ、安全に保管してください。

⑫



⑫ 「ダウンロードの完了」が表示されましたら、**閉じる**をクリックしてください。

⑬ 【電子証明書ダウンロード】画面




⑬ 【電子証明書ダウンロード】画面に戻ります。**進む**をクリックしてください。



⑭【電子証明書ダウンロード結果】画面


オンライン請求システム専用認証局
電子証明書ダウンロードサイト

電子証明書ダウンロード結果

 この画面を印刷又はハードコピーして記録として大切に保管して下さい。

1. 証明書発行者	ReceiptOnline Root CA
2. 証明書発行先	1310123456
3. 証明書有効期限年月日	xxxx/xx/xx
ダウンロード可能期限	xxxx/xx/xx
ダウンロード日時	xxxx/xx/xx xx時xx分

ログアウト

 お問い合わせ
＜オンライン請求システムヘルプデスク＞ 電話番号
取扱時間:

⑭ ログアウトをクリックしてください。

※ 電子証明書が正しくダウンロードされた記録となりますので、この画面を印刷又はハードコピーして大切に保管してください。

4. 2 電子証明書のインポート

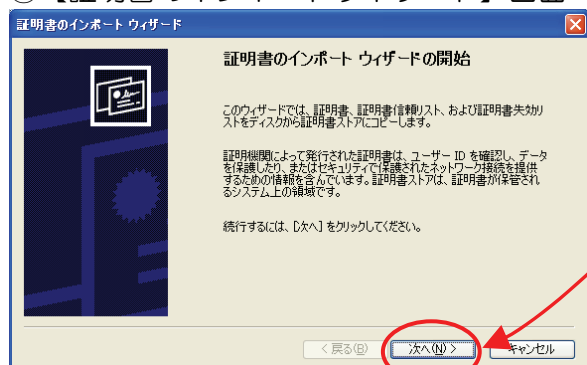
パソコン上にダウンロードした電子証明書をインポートします。



「電子証明書のダウンロード」で保存したフォルダを開いて、電子証明書のアイコンをダブルクリックしてください。

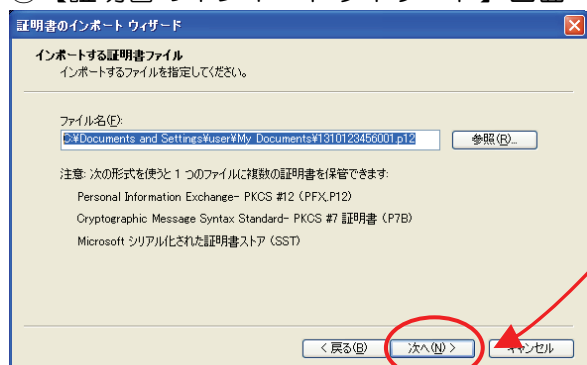
※ ここでインポートする電子証明書は医療機関・薬局個別の電子証明書です。

①【証明書のインポートウィザード】画面



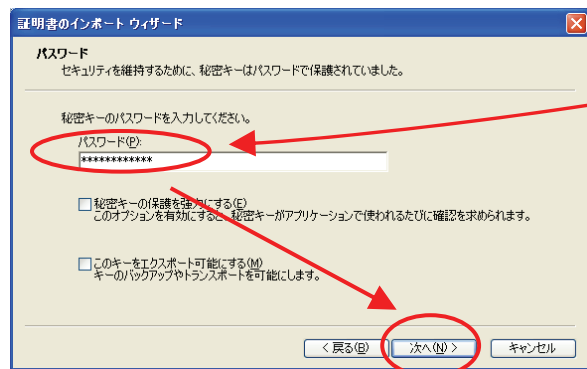
① 【証明書のインポートウィザード】画面が表示されるので、**次へ**をクリックしてください。

②【証明書のインポートウィザード】画面



② **次へ**をクリックしてください。

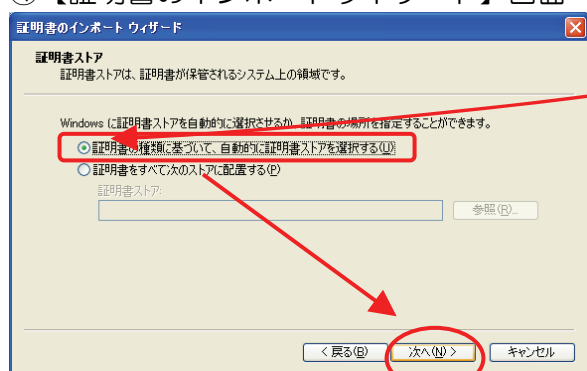
③【証明書のインポートウィザード】画面



③ パスワードを入力後、**次へ**をクリックしてください。

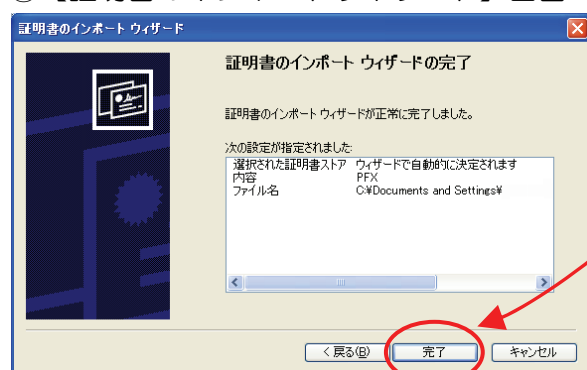
※ パスワードは、同封の「試行的オンライン請求ユーザ設定情報(電子証明書取得に関する情報)」に記載されている電子証明書インストールパスワードを入力してください。

④【証明書のインポートウィザード】画面



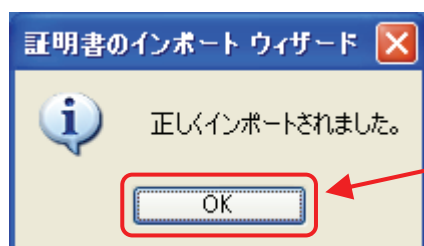
④ 【証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する】を選択し、**次へ**をクリックしてください。

⑤【証明書のインポートウィザード】画面



⑤ **完了**をクリックしてください。

⑥



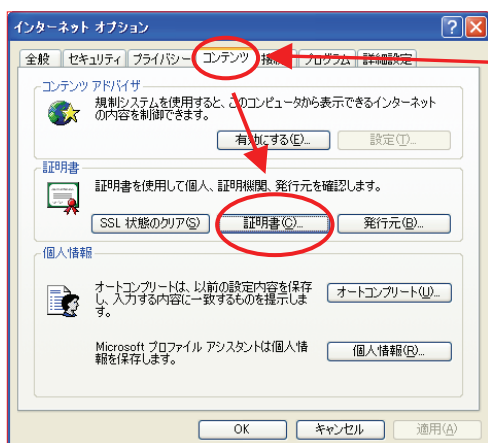
⑥ インポートが完了したら、**OK**をクリックしてください。

4. 3 電子証明書の確認

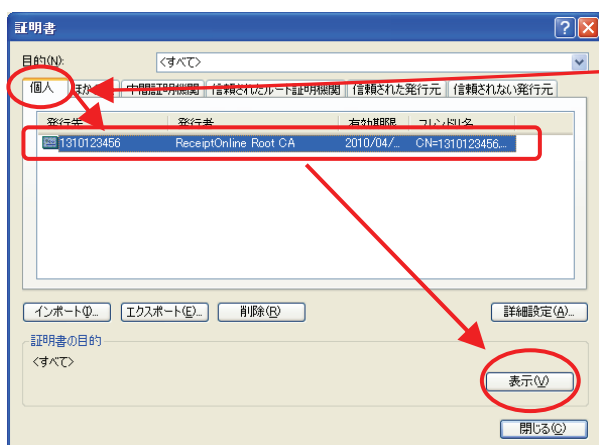
医療機関・薬局の電子証明書が正しくインポートされたことを確認します。



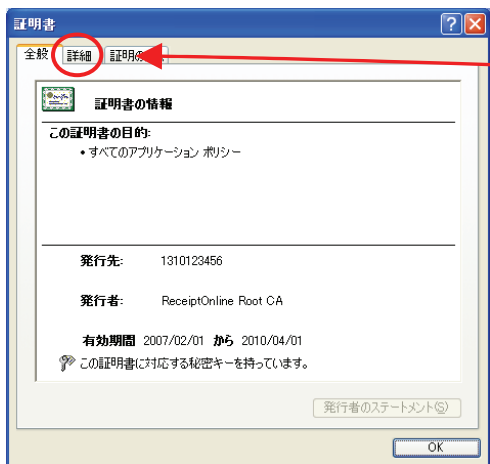
- ① Microsoft Internet Explorer を起動し、[ツール]－[インターネットオプション]を選択してください。



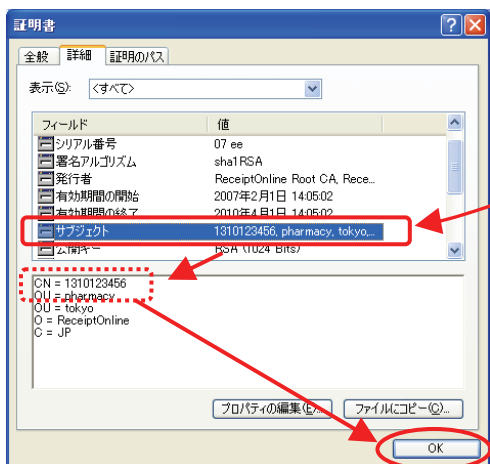
- ② 【コンテンツ】タブを選択し、**証明書**をクリックしてください。



- ③ 【個人】タブを選択し、今回インポートした証明書を選択のうえ、**表示**をクリックしてください。



④ 【詳細】タブを選択してください。



⑤ 「サブジェクト」の行をクリックすると、電子証明書の発行先情報が表示されます。
内容を確認し、**OK**をクリックしてください。

※ 「試行的オンライン請求ユーザ設定情報（電子証明書取得に関する情報）」に記載されている「発行先」情報と、「CN＝」の右側に表示されている文字列が一致していることを確認してください。

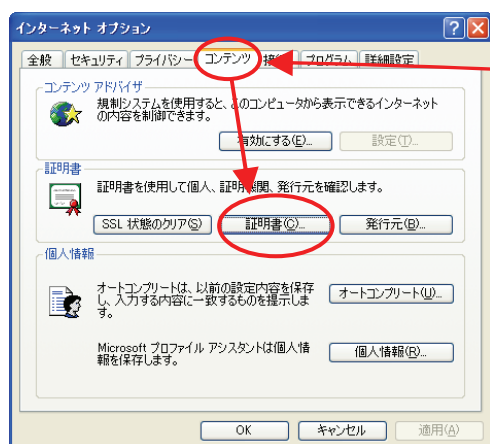
※ 「発行先」情報は、都道府県番号＋点数表区分コード＋医療機関・薬局コードの10桁となっています。

4. 4 電子証明書の削除

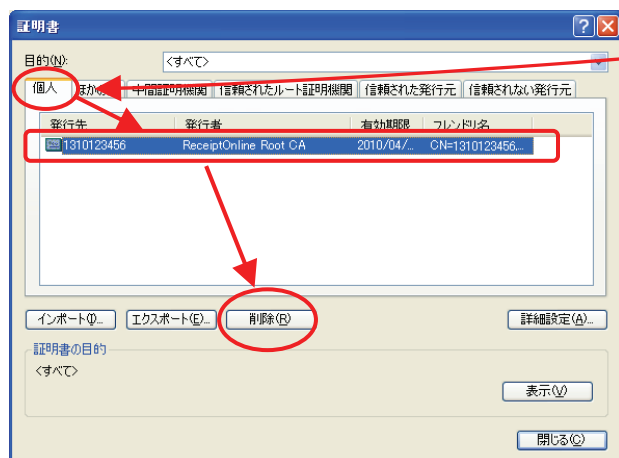
オンライン請求システムでは、医療機関・薬局の電子証明書を定期的に更新します。更新時には、新しい電子証明書をインストールしていただくこととなりますが、有効期限の切れた電子証明書は削除してください。



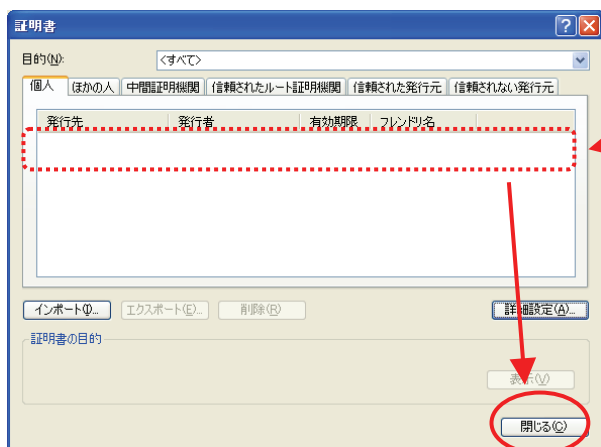
- ① Microsoft Internet Explorer を起動し、[ツール]-[インターネットオプション]を選択してください。



- ② 【コンテンツ】タブを選択し、**証明書**をクリックしてください。



- ③ 【個人】タブを選択し、有効期限の切れた証明書を選択のうえ、**削除**をクリックしてください。



- ④ 証明書が削除されたことを確認し、**閉じる**をクリックしてください。

5. 導通試験

これまでに行った設定が正しいことを確認します。

【閉域 I P 網を利用した I P－V P N 接続の場合】

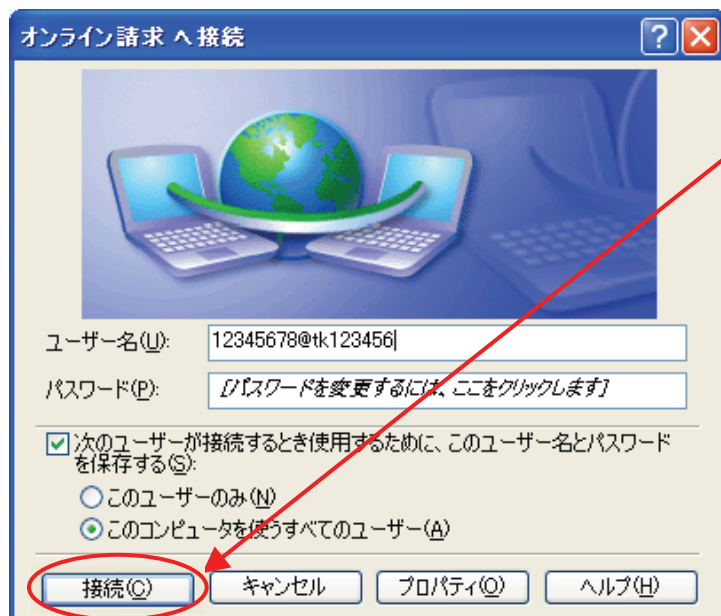
① 「オンライン請求」アイコン



① デスクトップ上の「オンライン請求」アイコンをダブルクリックしてください。

※ アイコンは、OS・バージョン等によって異なる場合があります。

② 【オンライン請求へ接続】画面

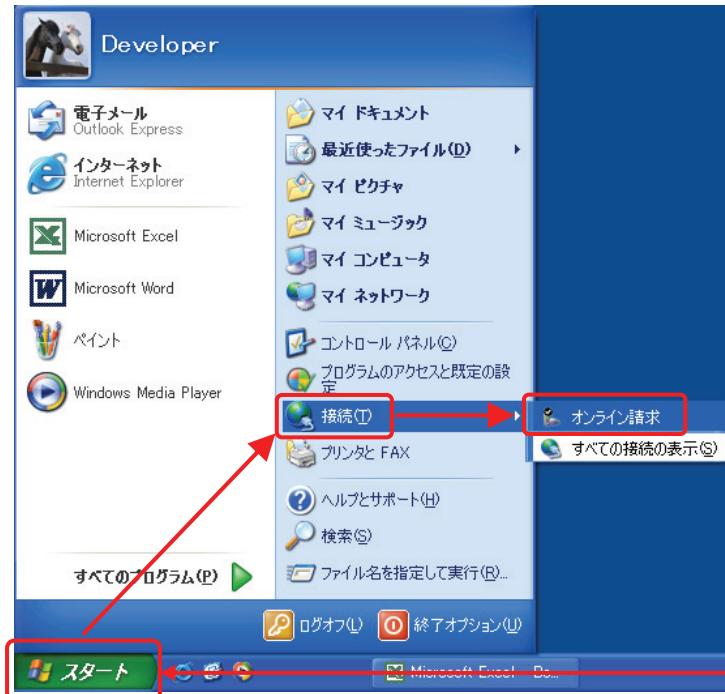


② **接続**をクリックしてください。

P.57 の③【Windows】画面へ進みます。

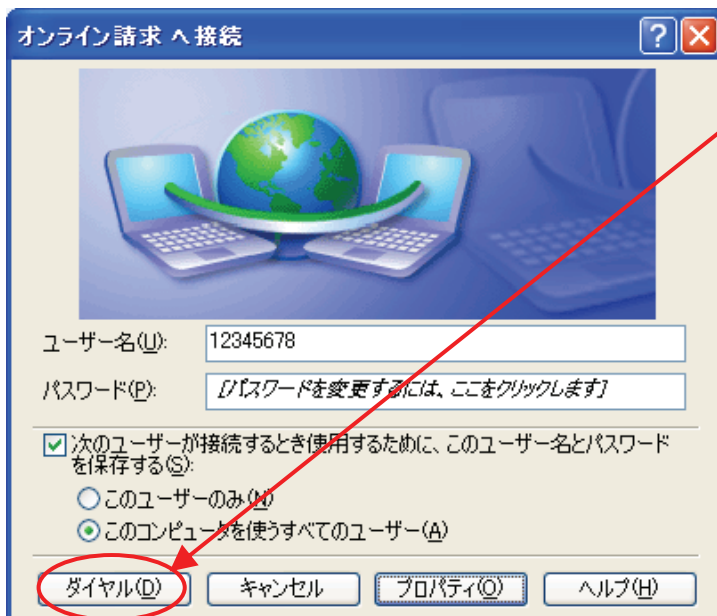
【 I SDN回線を利用したダイヤルアップ接続の場合】

① 【Windows】 画面



① [スタート]—[接続]—[オンライン請求]を選択してください。

② 【オンライン請求へ接続】 画面



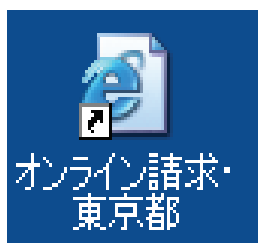
② **ダイヤル**をクリックしてください。

③ 【Windows】画面



- ③ 【Windows】画面右下にアイコンが点滅し、接続メッセージが表示されます。

④ 「オンライン請求・都道府県」アイコン



- ④ デスクトップ上の「オンライン請求・都道府県」アイコンをダブルクリックしてください。

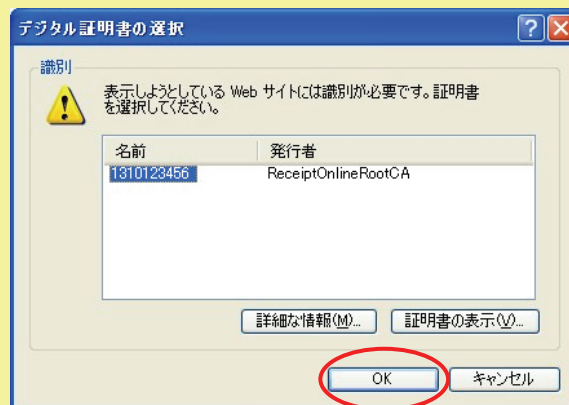
⑤ 【審査支払機関選択】画面



- ⑤ 【審査支払機関選択】画面が表示されるので、どちらかの審査支払機関をクリックしてください。

※ 証明書の選択画面について

次のようなデジタル証明書の選択メッセージが表示された場合は、“名前”の列が「オンライン請求ユーザID」となっている行を選択し、**OK**をクリックしてください。



(パソコンによっては表示されない場合もあります。)

⑥【審査支払機関】画面



⑥ ⑤で選択した審査支払機関の画面が表示されれば、正しく通信できています。

※ 導通試験完了

続けて、請求する場合は**請求**を、確認試験を行う場合は**確認試験**を、それぞれクリックしてください。